

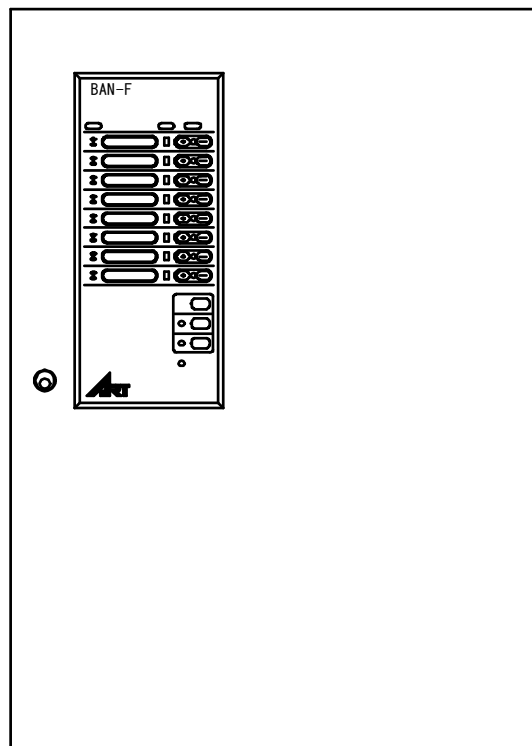
電気錠制御盤

型式

BAN-F04A

BAN-F06A

BAN-F08A



工事店様へお願い

取付・調整後、本書をお客様にお渡してください。

-目次-






1.	電気錠制御盤(BAN-FA)とは	4
	(1) 概要	4
	(2) システム構成	4
	(3) 対応電気錠	5
	(4) 各種端末一覧	5
	(5) 各部の名称	6
	(6) リモート出力(部分解除)	7
	(7) 非常解錠入力(火報)	7
	(8) オプション	7
2.	施工(本体)	9
	(1) 使用電線および端子台接続	9
	(2) リモート出力(部分解除)	10
	(3) 非常解錠入力(火報)	10
	(4) 電気錠制御盤取付け	11
	(5) 電気錠制御盤の取付け	13
	(6) 電気錠接続	14
	⑦瞬時通電施解錠型電気ストライク(No.3110)	22
	⑧瞬時通電施解錠型電気ストライク(No.3113)	22
	(7) オプションの取付け	24
3.	各種スイッチの設定	31
	(1) スイッチ、ジャンパーピン位置	32
	(2) ディップスイッチ(CPU基板)	34
	(3) 連続解錠入力設定スイッチ(CPU基板:JP1)	35
	(4) 登録/運用スイッチ(オプション基板)	35
4.	動作説明	36
	(1) 自動施錠モード(Aモード)	36
	(2) 施解錠繰り返しモード(Bモード)	37
	(3) 盤面表示および表示出力	39
	(4) オプション機能	39
5.	製品仕様	41
6.	トラブルシューティング	41
	(1) 警報について	41
	(2) 故障かな・・・と思ったら	42
7.	アフターサービス	43

安全にお使いいただくために




製品を安全に正しくお使いいただくために、下記の注意点をよくお読みのうえ設置・接続・操作を行ってください。

文中には製品を扱われる方や他の人々へ危害や損害が及ばないように、以下のような絵記号が表記されています。内容をよく理解されてからお読みください。



絵記号とその意味

- | | | |
|--|-----------|---|
|  | 警告 | 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されることを示しています。 |
|  | 注意 | 取扱いを誤った場合に使用者が軽傷または物的損害を負う可能性が想定されることを示しています。 |
|  | | 一般的な禁止事項を示しています。 |
|  | | 一般的な指示事項を示しています。 |
|  | | 必ずアース線を接続せよ(強制事項を示しています)。 |

工事店様へ

●施工後、取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。	
警告 ●電源の配線は特に注意して、抜け・ゆるみがないように、確実に結線してください！ ●AC100V電源の工事は電気工事士の資格所持者が行ってください。 ●次のような場所に設置しますと故障や破損の原因となりますので避けてください。 ・雨や水のかかる場所・湿気の多い場所や、ホコリの多い場所。 ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温となる場所。	
●落雷や漏電による感電事故を避けるため、必ずアース線を接続してください。	

お客様へ

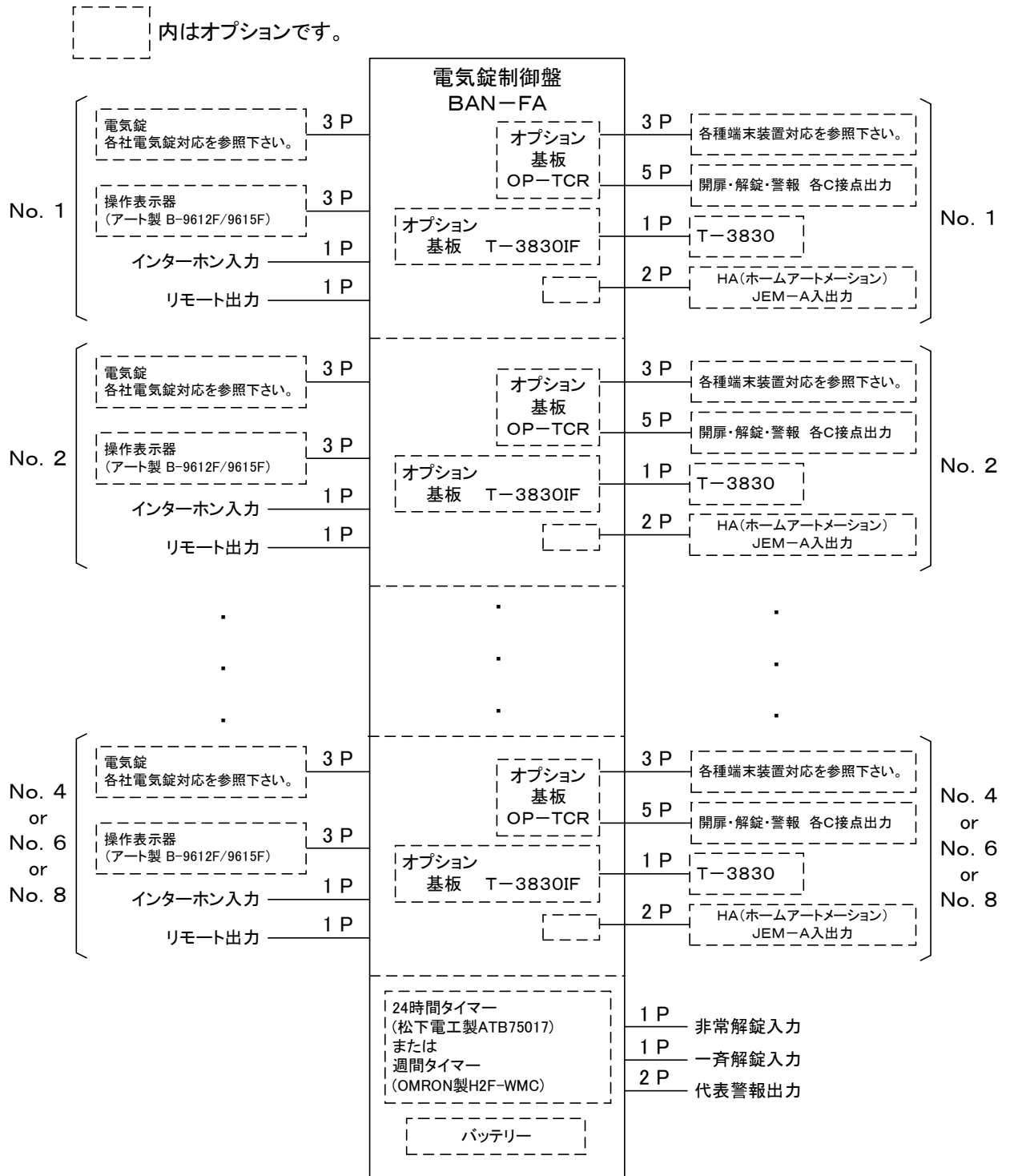
●分解・取外しや改造はしないでください！ ●水などの液体をかけたり、水にぬれた手で触れないでください！ ●装置の中に、針やヘアピンなどの金属類を差し込まないでください！	
●修理や移設・取外しは、工事店様または弊社サービス店にお任せください。 ●発熱等の異常が発生した場合は、電源を切り、弊社へご連絡ください。 ●停電時は施錠状態になる場合がありますので、そのときは鍵で解錠できるよう予め鍵を準備して置いてください。	

1. 電気錠制御盤(BAN-FA)とは

(1) 概要

マンションまたは住宅などの出入口に取付けた、ほとんどの種類の電気錠を離れた所から施錠操作および状態表示が確認できる、4扉／6扉／8扉の電気錠制御盤です。

(2) システム構成



(3) 対応電気錠

電気錠タイプ	各社対応電気錠		
	美和ロック(株)	(株)ゴール	堀商店
通電時解錠型	ALT/ALTA/AUT ※3 AUTA/AMT/AMTA	EST/ESTP/ELTP/ESB/ELT ELB/ESM/ELM/EXM/ETM/CMT	6110/6120 6210/6220
通電時解錠型 ストライク錠	AST/ASZ	ACS-14	3103
通電時施錠型	ALA/ALG20/AUS	ESR/ELR/ESRP/ELRP/CMR	6112/6122 6212/6222
通電時施錠型 ストライク錠	ASR	ACS-13	
瞬時通電施解錠型 (有極)	ALA/ALG20/AUS	EZS/EXS/ETS/CTES ESS/ELS	6111/6121 6211/6221
瞬時通電施解錠型 (無極)	ALS/AMS		
瞬時通電解錠型	ALK ※2	ESK/ESKH/ELK/ELKH ※2	
瞬時通電解錠型 ストライク錠	ASE ※2		
瞬時通電施解錠型 ストライク錠			3110/3113
モータ式施解錠型	AL3M/AFF	EM/AHEM/SXE	3401 ※1

※1. 線をカットする必要があります。

※2. 瞬時通電により解錠します。電氣的に施錠することはできません。(Bモードのみ設定可能)

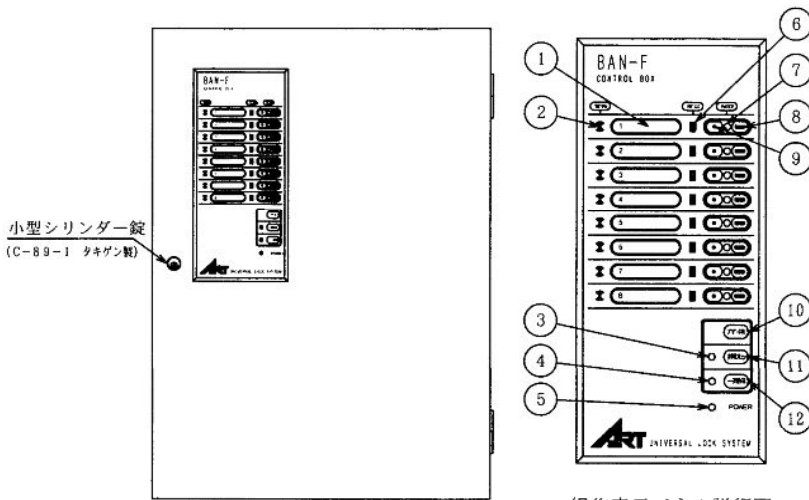
※3. AUT/AUTA/AUR/AURAは同一電気錠の為、錠種の設定をする場合には電気錠側の設定を参照し設定してください。

(4) 各種端末一覧

名称	型式	メモリー
磁気カードリーダー	R-2710	登録枚数 10 ⁴ ルーフ ^o
デジタルテンキー	T-3830	暗証番号 4桁固定 1種類

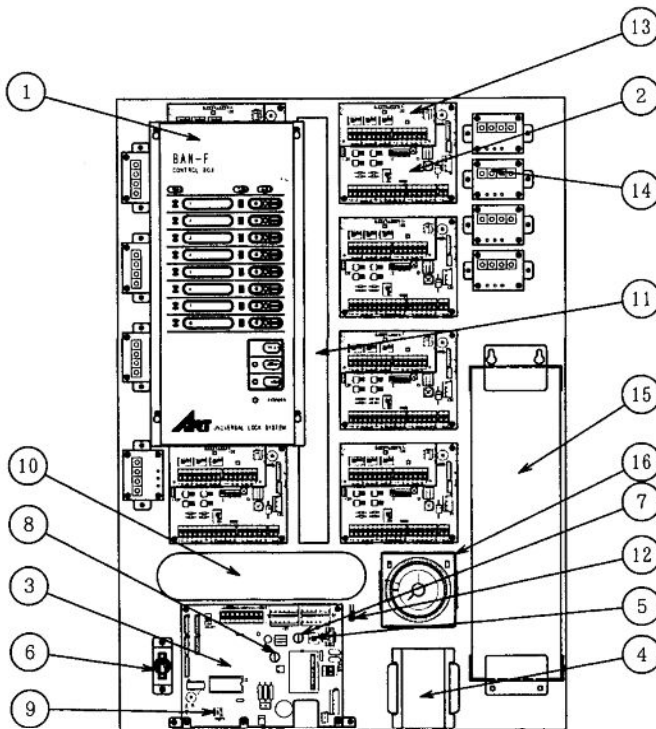
(5) 各部の名称

各部の名称を以下に示します。



操作表示パネル詳細図

1	ネームホルダー
2	警報表示灯 (橙)
3	非常解錠表示灯 (赤)
4	一斉解錠表示灯 (赤)
5	電源表示灯 AC時 (緑) バッテリー時 (赤)
6	開扉表示灯 (赤)
7	解錠表示灯 (緑)
8	連続解錠/施錠ボタン
9	1回解錠/解錠ボタン
10	ブザー停止ボタン
11	非常リセットボタン
12	一斉解錠ボタン



1	操作パネル
2	電気錠制御基板 (PC-0716)
3	一斉電源基板 (PC-0722)
4	トランス
5	AC電源スイッチ
6	DC電源スイッチ
7	ACヒューズ (4A) [ミゼットヒューズ]
8	DCヒューズ (7A) [ミゼットヒューズ]
9	停電時解錠スイッチ
10	通線孔
11	配線ダクト
12	アース端子
13	オプション基板 (PC-0719)
14	デジタルI/Fユニット (T-3830IF)
15	バッテリー
16	24Hタイマー (ATB75017 Panasonic製)

※13~16は、オプションです。

(6) リモート出力(部分解除)

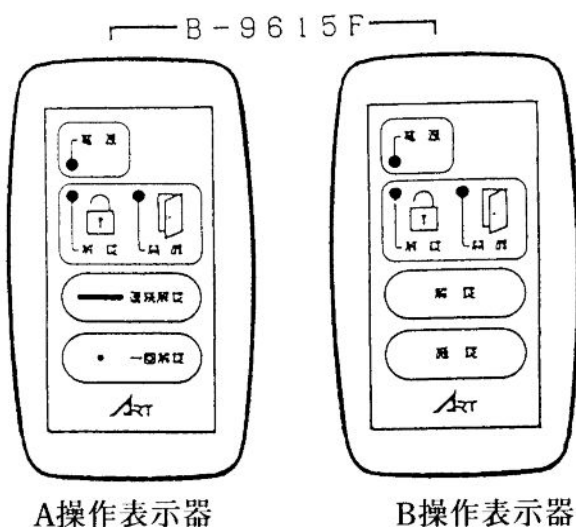
警備システムと連動する場合などに使用します。電気錠を制御盤より解錠した場合は、メイクします。電気錠が施錠して約2秒後にブレイクします。サムターンなどを使用して解錠した場合は、メイクしません。

(7) 非常解錠入力(火報)

火報盤などからの入力で電気錠を一斉解錠させる場合に使用します。無電圧a接点200ミリ秒以上が入れば、電気錠を順じ一斉解錠し、ブザーを鳴動させます。

(8) オプション

1) 操作表示器



※押釦は全てモーメンタリー式です。

※左記の操作表示器2種類とも1個用スイッチボックスに埋め込み取り付け型です。

a. A操作表示器(自動施錠型)

- ①連続解錠ボタンを押すと、電気錠は連続解錠状態となり、解錠表示灯が点灯します。
- ②一回解錠ボタンを押すと、設定された時間だけ電気錠が解錠し、解錠表示灯が点滅します。

b. B操作表示器(施解錠繰返し型)

- ①施錠および解錠をそれぞれ押しボタンで操作できます。解錠すると解錠表示灯は点灯します。

2) インターホン

市販の解錠ボタン付きインターホンを電気錠制御盤に接続し、インターホン親機上の解錠ボタン操作により、通話で来訪者を確認し電気錠を解錠することができます。

3) JEM-A入出力

専用コネクタ(ケーブル付き)を電気錠制御盤に接続することにより、日本電気工業会規格JEM1427に準拠したHA(ホームオートメーション)のインターフェースを行えます。

4) タイマー

市販のタイマーを電気錠制御盤に接続することにより、電気錠を連続解錠および施錠を時間制御することが出来ます。

a. 24時間タイマー(内蔵可) Panasonic ATM75017同等品

b. 週間タイマー(内蔵可) OMUROM H2F-WMC同等品

5) オプション基板

オプション基板を電気錠制御盤に接続することにより、各種端末装置のいずれか1台と連動し、電気錠を解錠させることができます。また開扉、解錠、警報の接点を出力します。

開扉出力：無電圧C接点(接点容量DC24V0.1A以下)

解錠出力：無電圧C接点(接点容量DC24V0.1A以下)

警報出力：無電圧C接点(接点容量DC24V0.1A以下)

デジタルテンキーについては、T-3830I/Fも必要となります。

6) バッテリ

バッテリーを電気錠制御盤に接続することにより、停電時30分間動作補償または停電時解錠のいずれかを選択できます。

2. 施工（本体）

（1）使用電線および端子台接続

1) 機器間の配線距離

電気錠制御盤と電気錠、電気錠制御盤と端末装置、その他の機器との接続にあたってはCPEV（市中対ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル）または同等品をご使用ください。

導体径(mm)	0.65	0.9	1.2
機器間の配線距離	100m以内	150m以内	200m以内

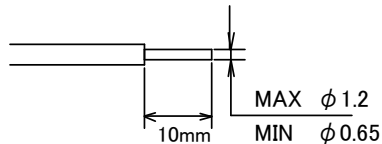
※T-3830を接続する場合は導体径に関わらず配線距離は100m以内としてください。

また、T-3830を複数回線で使用する場合は、必ず別ケーブルにして下さい。

※ピボットヒンジ、センターピボットヒンジを使用する場合必ず通電金具を使用し、配線してください。

2) むきしろ寸法

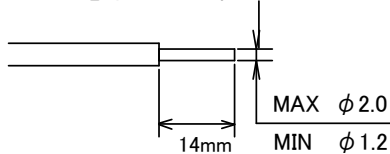
●電気錠／操作表示器／通信ライン線



電線はφ0.65～1.2の単線を使用願います。

電線の先端約10ミリの被覆を剥きます。

●AC100V電源／アース線



電線はφ1.2～2.0の単線を使用願います。

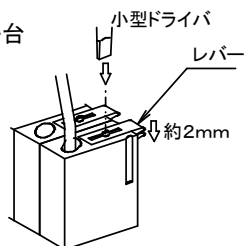
電線の先端約14ミリの被覆を剥きます。

⚠ 注意

ヨリ線を使用する場合は必ず半田処理をしてください。
時間の経過とともに接触不良の原因となります。

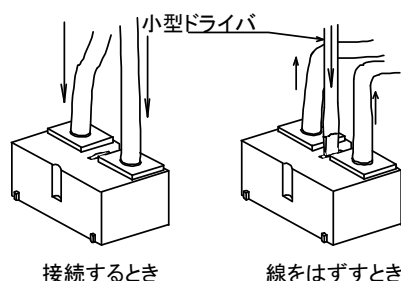
3) 端子台接続の方法

●端子台



- ① 端子台のレバーを小型ドライバなどでロックするまで押し込みます。
- ② 電線を端子台の孔に根元まで確実に差込みます。
- ③ 指先またはドライバでレバーをリリースします。
- ④ 最後に電線を引っ張り、確実に接続されていることを確認します。

●電源接続端子台



- ① 電線を端子台の孔に根元まで確実に挿入します。
- ② 挿入後、電線を引っ張り、確実に接続されていることを確認します。
※電線を外すときは、端子台中央部の溝をドライバで押しながら電線を引き抜きます。

⚠ 警告

感電事故防止のため電源の接続を行う前に該当電源システムのブレーカ及び電気錠制御盤の電源スイッチはOFFにしてください。

※200mを超える場合は、別途ご相談下さい。

(2) リモート出力 (部分解除)

警備システムと連動する場合などに使用します。

電気錠を制御盤より解錠した場合は、メイクします。

電気錠が施錠して約2秒後にブレイクします。

サムターンなどを使用して解錠した場合には、メイクしません。

(3) 非常解錠入力 (火報)

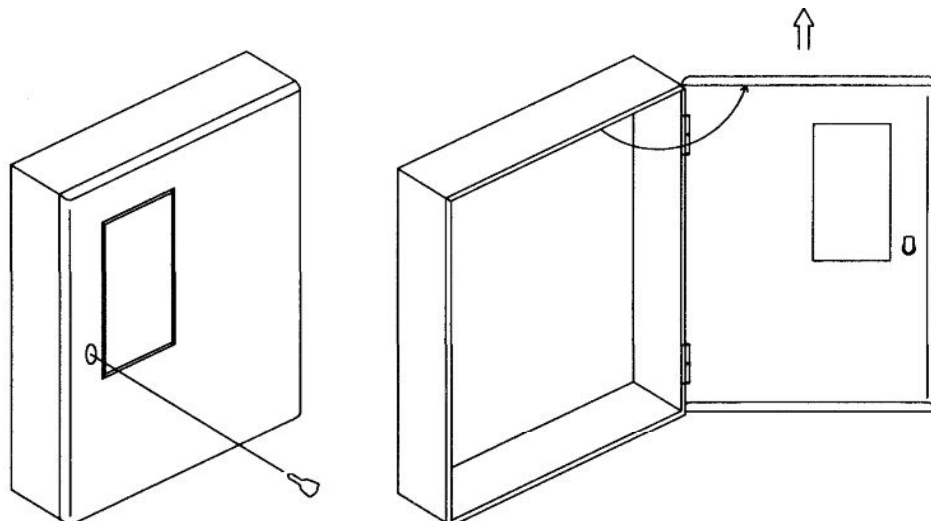
火報盤などからの入力で電気錠を一斉解錠する場合に使用します。

無電圧a接点が200ミリ秒以上入ると、電気錠を順じ解錠し、ブザーを鳴動させます。

(4) 電気錠制御盤取付け

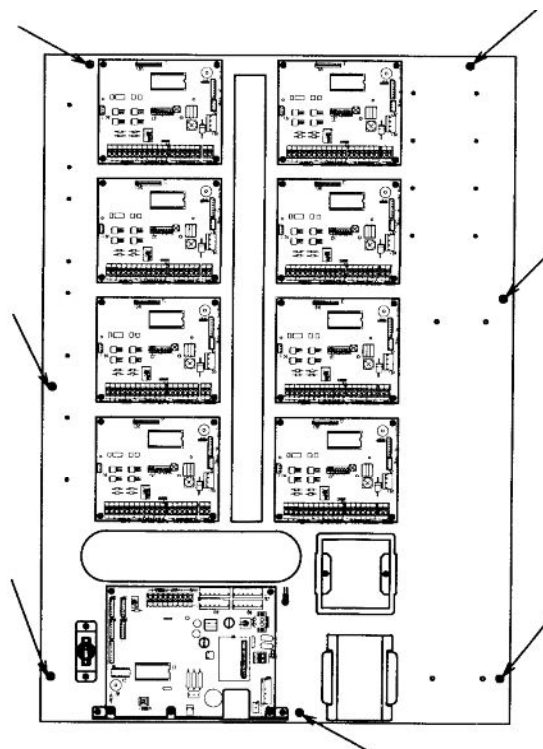
1) 扉を取り外す

- a. キーを挿し込み、右に回し、錠を開けます。
- b. 扉を120°以上開け持ち上げると、蝶番から外れます。



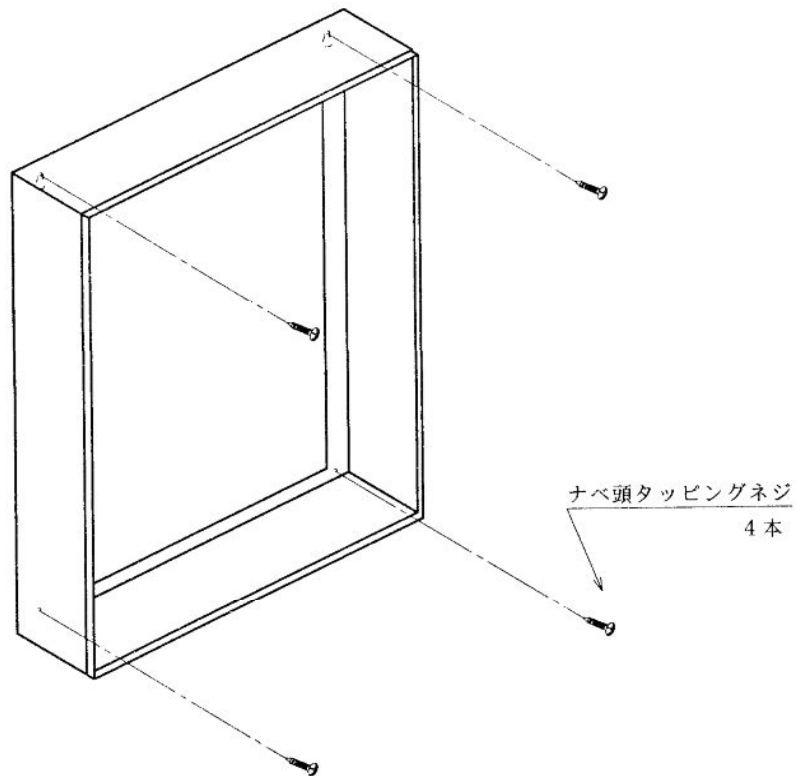
2) 底板を取外す

- a. 下記矢印の7点のビスを外すと底板を外すことができます。



3) 本体取付け

- a. 取付穴に、それぞれ添付のネジをしっかりとねじ込み固定します。



4) 底板の取付け

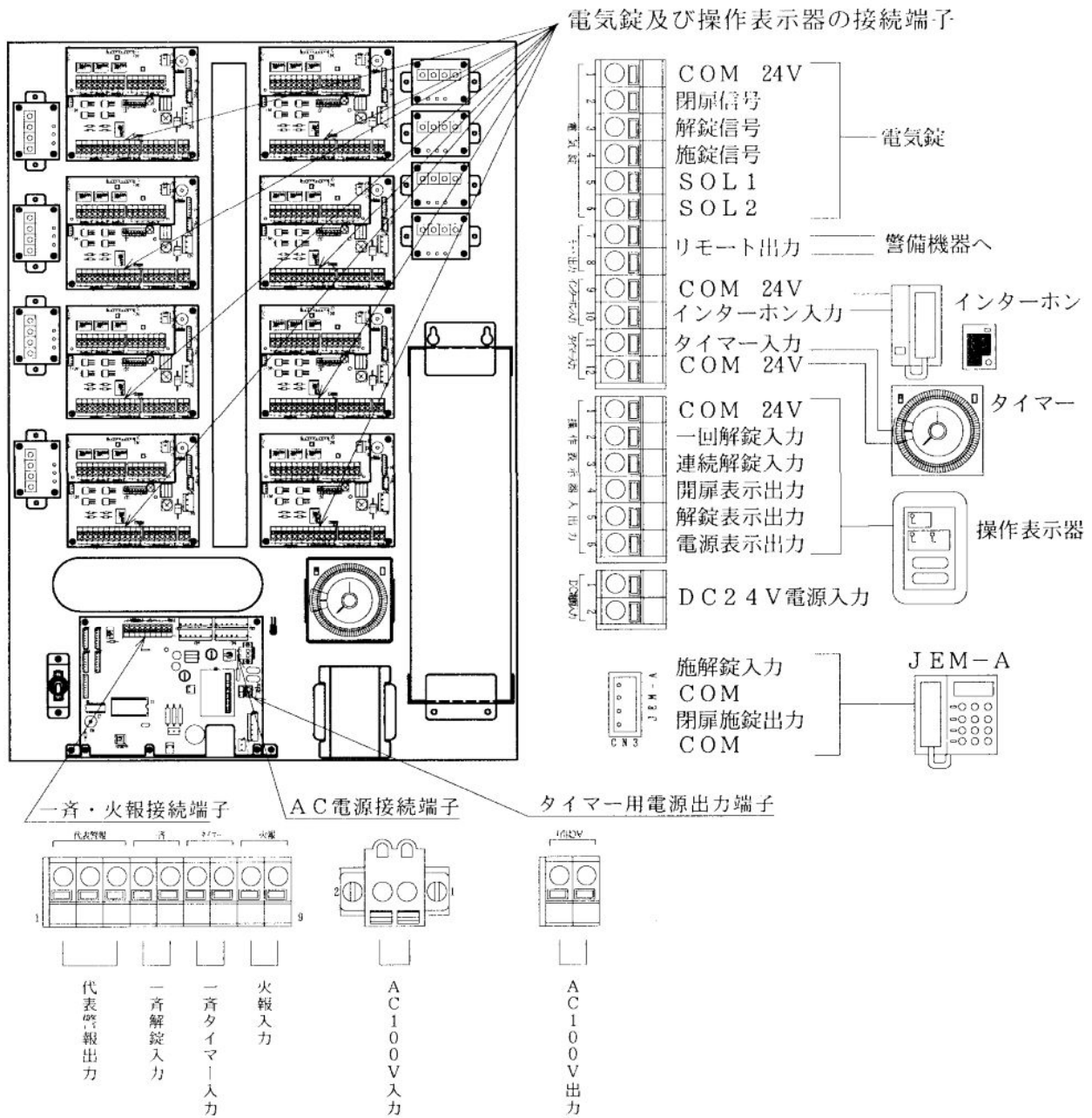
底板の取外しと逆の要領で7点のビスをしっかりとねじ込み固定します。

5) カバー取付け

カバーの取外しと逆の要領で取付け、鍵を左に回して取付け完了です。

※取付けや結線などのときは、電源部に電線カスを落とさないで下さい。

(5) 電気錠制御盤の取付け

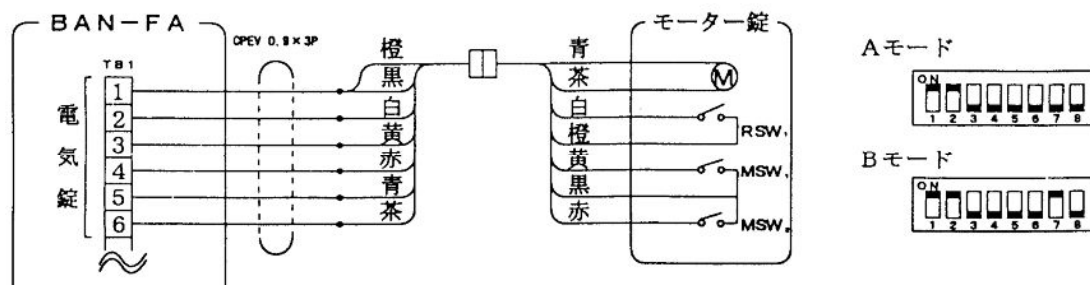


- 1) 各種電気錠および操作表示器の詳細接続は「〇-〇. 電気錠接続」を参照下さい。
- 2) オプション基板の取付方法および各種端末装置の詳細接続図は「〇-〇. オプション基板取付」「〇-〇. 各種端末装置接続」を参照下さい。
- 3) 電気錠および動作の設定、解錠設定時間、停電時設定については「〇-〇. 動作説明」「〇-〇. 各種スイッチの設定」を参照下さい。

(6) 電気錠接続

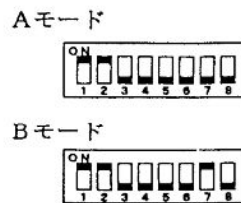
1) 美和ロック株式会社

①モーター式施錠型電気錠 (AL3M, AFF)

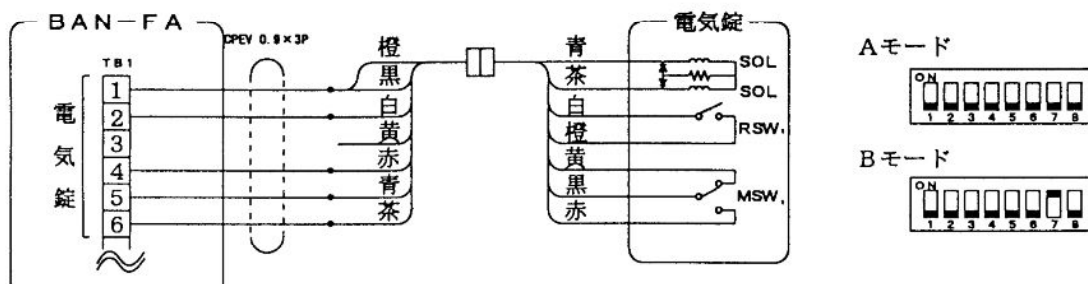


- ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
- 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

Ⓜ : モーター
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (解錠信号)
 MSW2 : マイクロスイッチ (施錠信号)

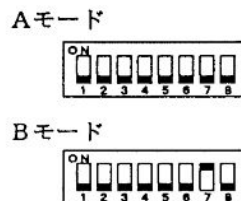


②瞬時通電施錠型電気錠 [有極] (ALA, ALG20, AUS)

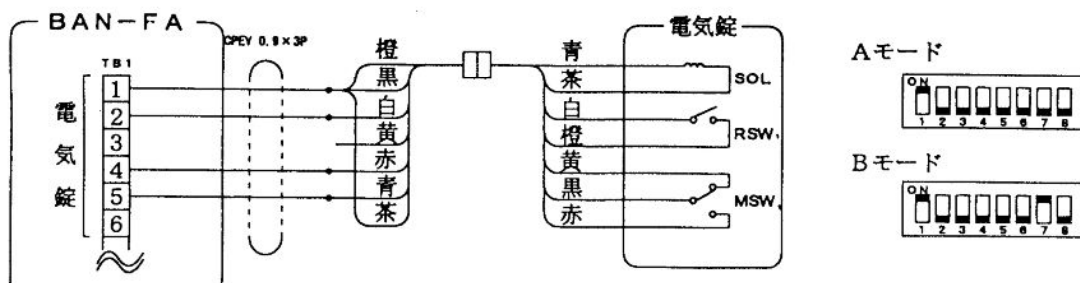


- ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
- 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

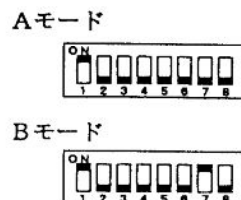


③瞬時通電施錠型電気錠 [無極] (ALS, AMS)

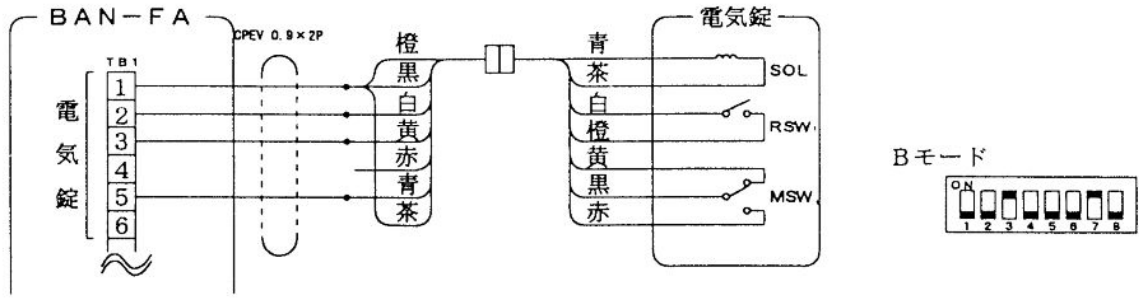


- ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
- 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)



④瞬時通電解錠型電気錠 (ALK)

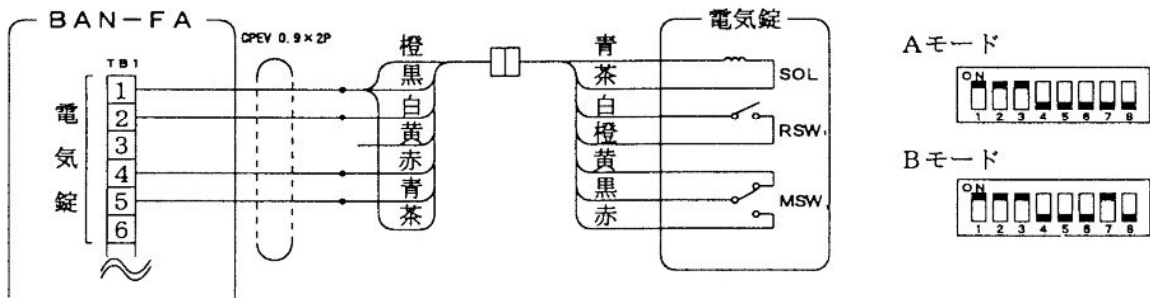


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

※通電により解錠する電気錠です。 (電氣的な施錠はできません。)

⑤通電時解錠型電気錠 (ALT, ALTA, AMT, AMTA, AUT*, AUTA*)

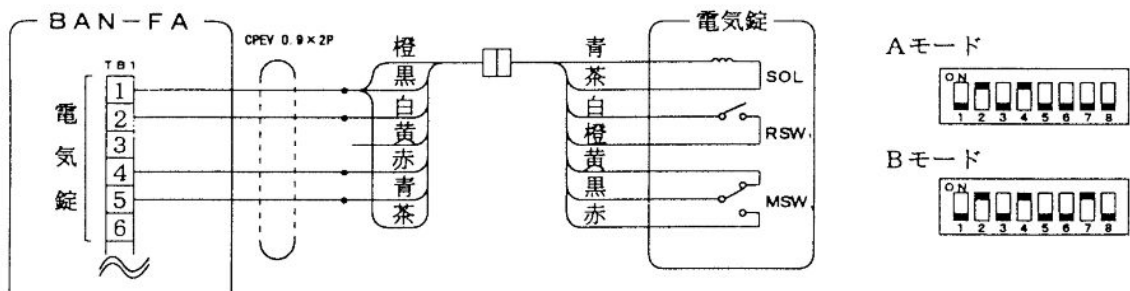


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

※ AUT/AUTAは同一電気錠の為、錠種の設定をする場合には電気錠側の設定をご参照し、設定を行ってください。

⑥通電時施錠型電気錠 (ALR, ALRA, AMR, AMRA, ALGR20, AUR*, AURA*)

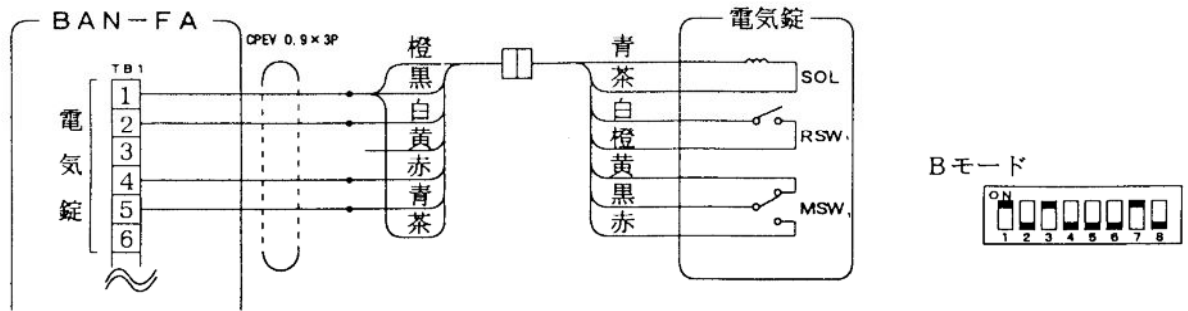


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

※ AUR/AURAは同一電気錠の為、錠種の設定をする場合には電気錠側の設定をご参照し、設定を行ってください。

⑦瞬時通電解錠型電気ストライク (ASE)

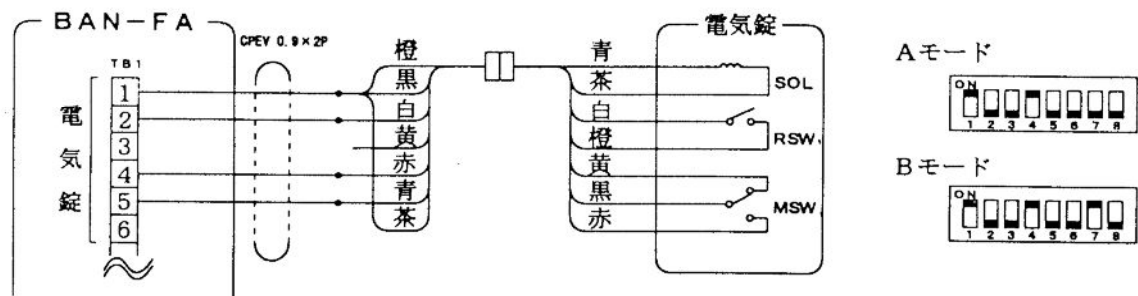


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

※通電により解錠する電気錠です。(電気的な施錠はできません。)

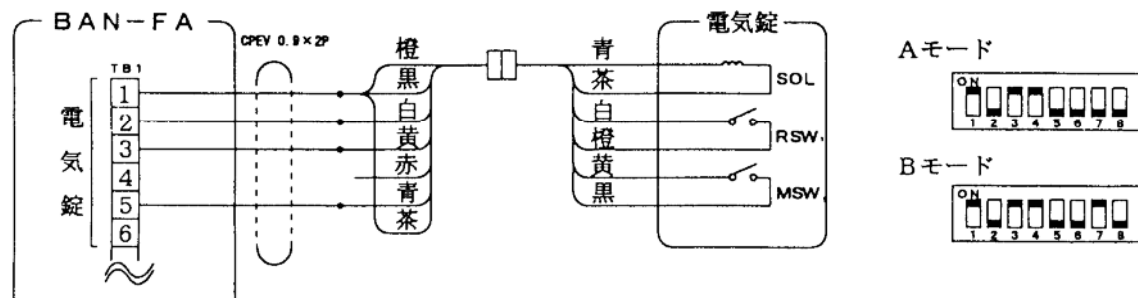
⑧通電時解錠型電気ストライク (AST)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

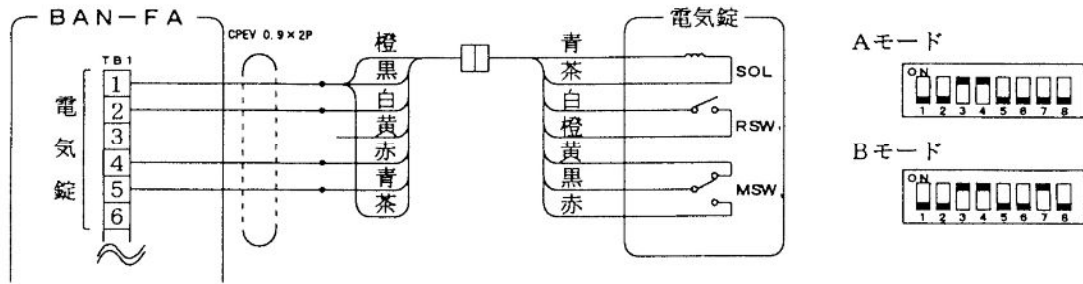
⑨通電時解錠型電気ストライク (ASZ)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施解錠信号)

⑩通電時施錠型電気ストライク (ASR)

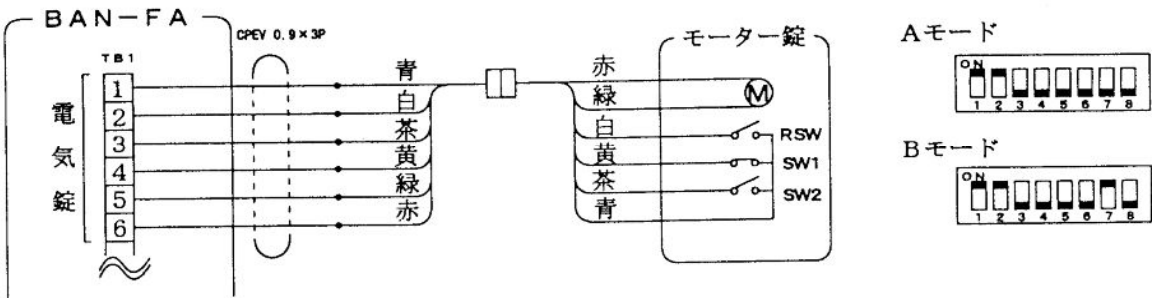


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW1 : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施錠信号)

2) ゴール

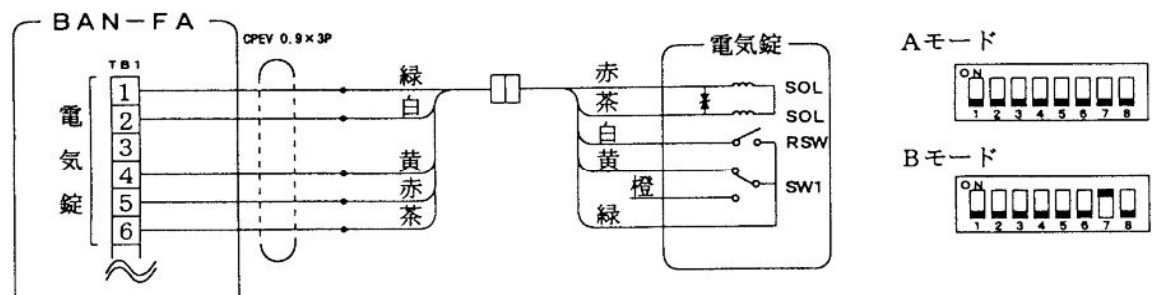
①モーター式施錠型電気錠 (EM, AHM, SXE)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

(M) : モーター
 RSW : リードスイッチ (扉開閉信号)
 SW1 : マイクロスイッチ (施錠信号)
 SW2 : マイクロスイッチ (解錠信号)

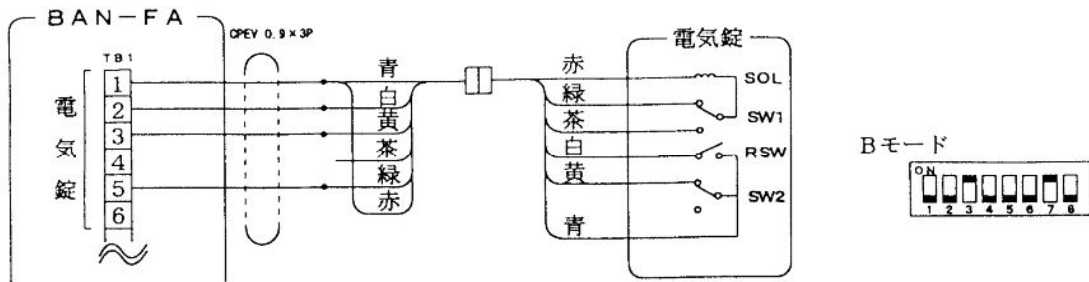
②瞬時通電施錠型電気錠 [有極] (EZS, EXS, ETS, CTES, ESS, ELS)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW1 : マイクロスイッチ (施錠信号)

③瞬時通電解錠型電気錠 (ESK, ESKH, ELK, ELKH)

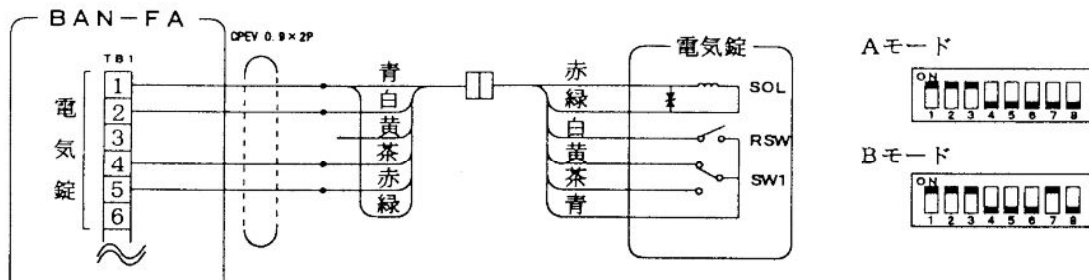


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 RSW: リードスイッチ (扉開閉信号)
 SW1: マイクロスイッチ (非常解錠確認用)
 SW2: マイクロスイッチ (施解錠信号)

※瞬時通電により解錠する電気錠です。(電氣的施錠はできません。)

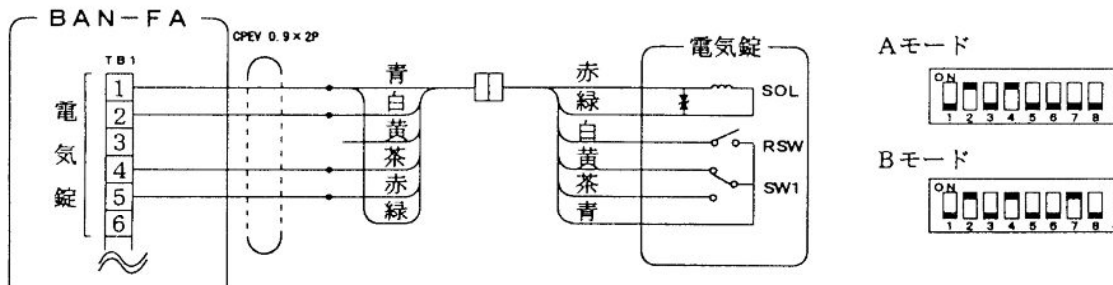
④通電時解錠型電気錠 (EST, ESTP, ELTP, ESB, ELT, ELB, ESM, ELM, EXM, ETM, CMT)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 RSW: リードスイッチ (扉開閉信号)
 SW1: マイクロスイッチ (施解錠信号)

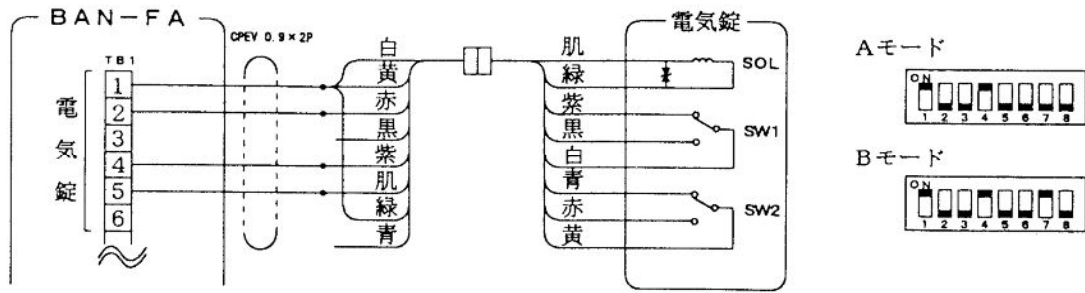
⑤通電時施錠型電気錠 (ESR, ELR, ESRP, ELRP, CMR)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 RSW: リードスイッチ (扉開閉信号)
 SW1: マイクロスイッチ (施解錠信号)

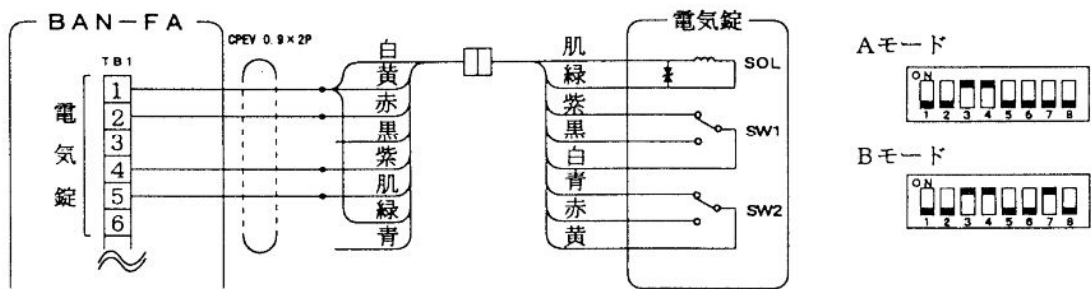
⑥通電時解錠型電気ストライク (ACS-14)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 SW1: マイクロスイッチ (扉開閉信号)
 SW2: マイクロスイッチ (施解錠信号)

⑦通電時施錠型電気ストライク (ACS-13)

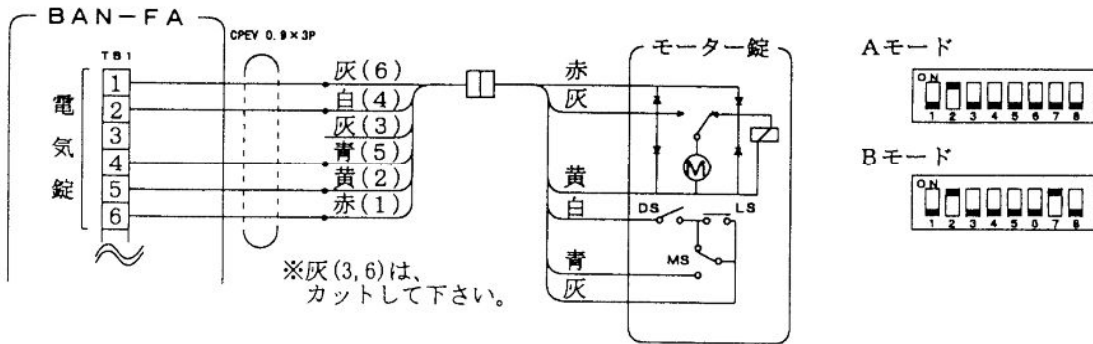


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 SW1: マイクロスイッチ (扉開閉信号)
 SW2: マイクロスイッチ (施解錠信号)

3) 堀商店

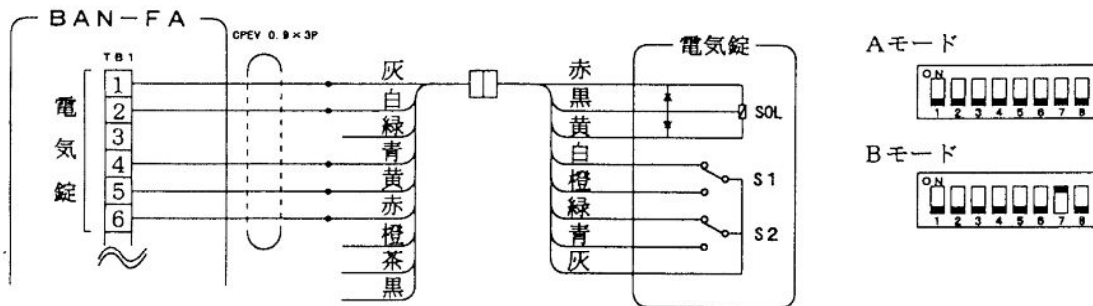
①モーター式施解錠型電気錠 (No. 3401)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

(M) : モーター
 MS : モーター位置検出スイッチ
 LS : ラッチボルトスイッチ
 DS : ドアスイッチ

②瞬時通電施解錠型電気錠[有極] (No.6111, No.6121, No.6211, No.622)

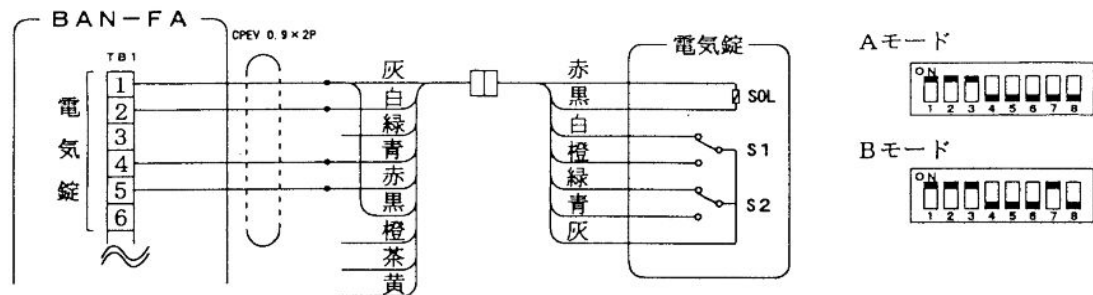


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 S 1 : 扉開閉確認スイッチ
 S 2 : 施解錠確認スイッチ

※フロント装置は、Lの位置で運用して下さい。

③通電時解錠型電気錠 (No.6110, No.6120, No.6210, 6220)

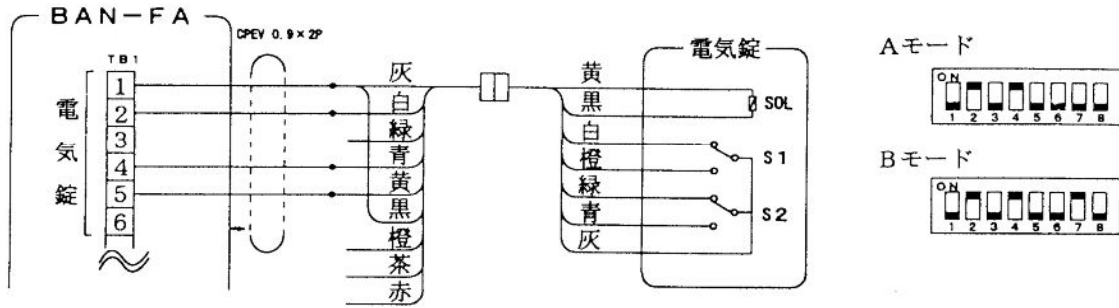


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 S 1 : 扉開閉確認スイッチ
 S 2 : 施解錠確認スイッチ

※フロント装置は、Lの位置で運用して下さい。

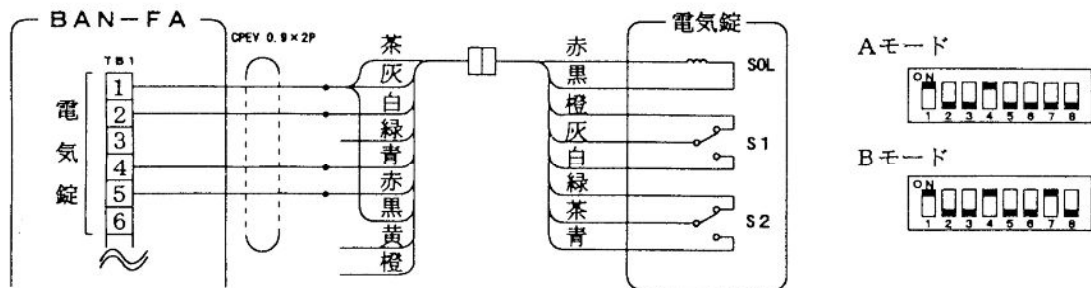
④通電時施錠型電気錠 (No.6112, No.6122, No.6212, No.6222)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
 2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。
- ※フロント装置は、Lの位置で運用して下さい。

SOL: ソレノイド
 S 1 : 扉開閉確認スイッチ
 S 2 : 施解錠確認スイッチ

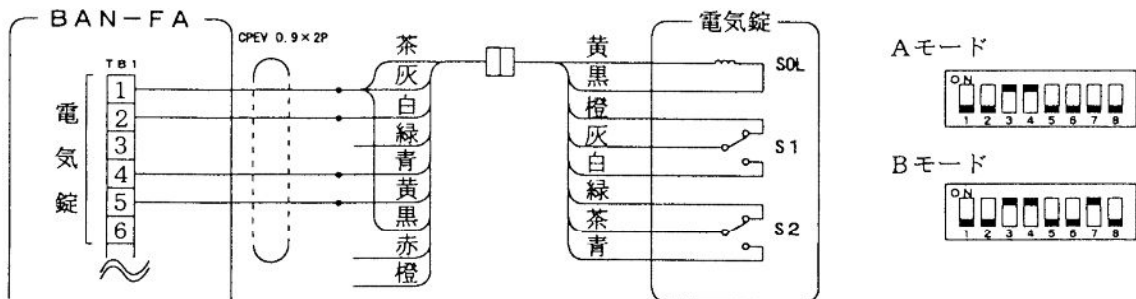
⑤通電時解錠型電気ストライク (No.3103)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 S 1 : 扉開閉確認スイッチ
 S 2 : 施解錠確認スイッチ

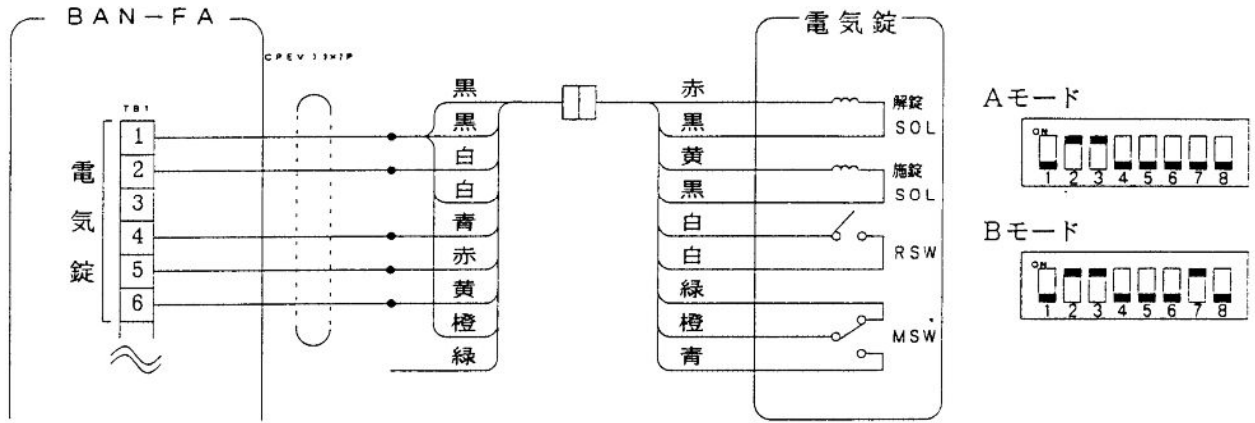
⑥通電時施錠型電気ストライク (No. 3123)



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL: ソレノイド
 S 1 : 扉開閉確認スイッチ
 S 2 : 施解錠確認スイッチ

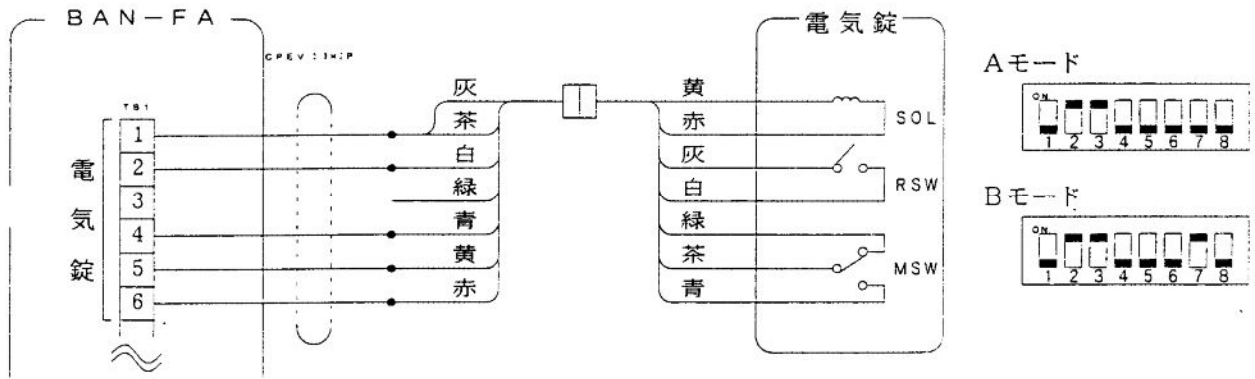
⑦瞬時通電施錠型電気ストライク (No. 3110)



1. •はハンダ付けして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

SOL : ソレノイド
 RSW : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW : マイクロスイッチ (施錠信号)

⑧瞬時通電施錠型電気ストライク (No. 3113)

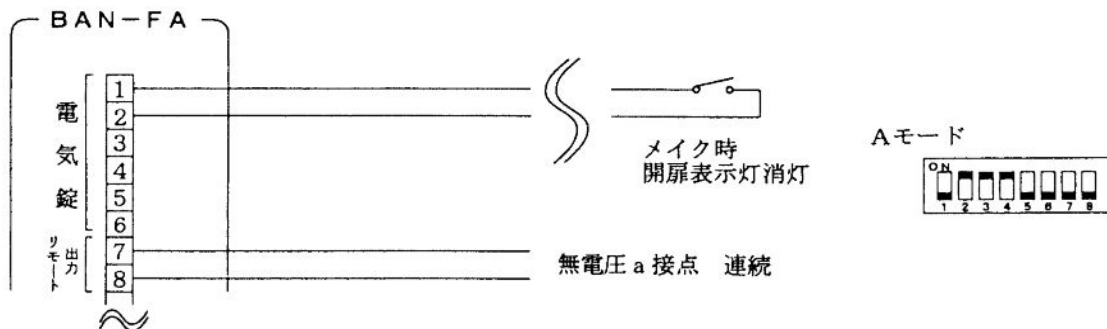


1. •はハンダ付けして絶縁処理をして下さい。
2. 使用しない線は、絶縁処理をして下さい。

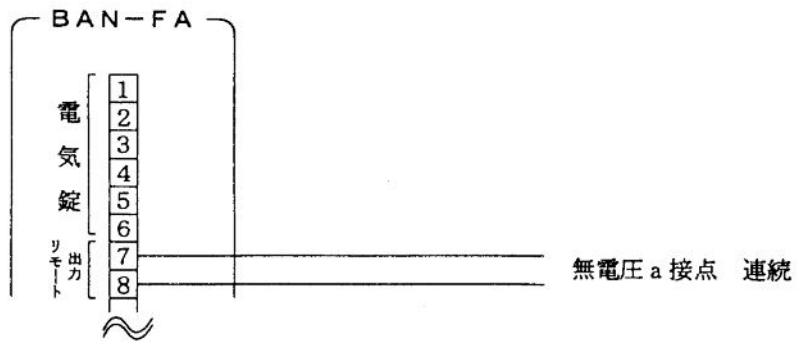
SOL : ソレノイド
 RSW : リードスイッチ (扉開閉信号)
 MSW : マイクロスイッチ (施錠信号)

4) 自動扉の接続

①開扉表示有り



②開扉表示無し



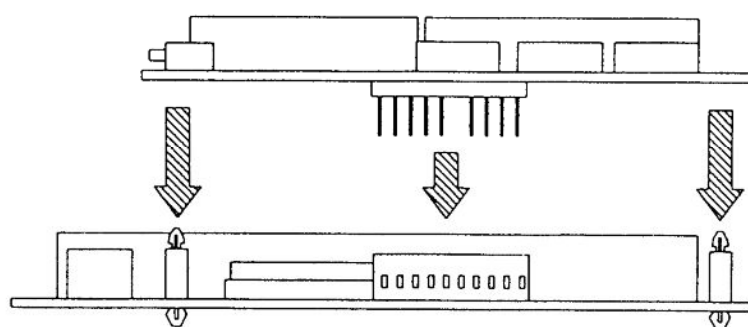
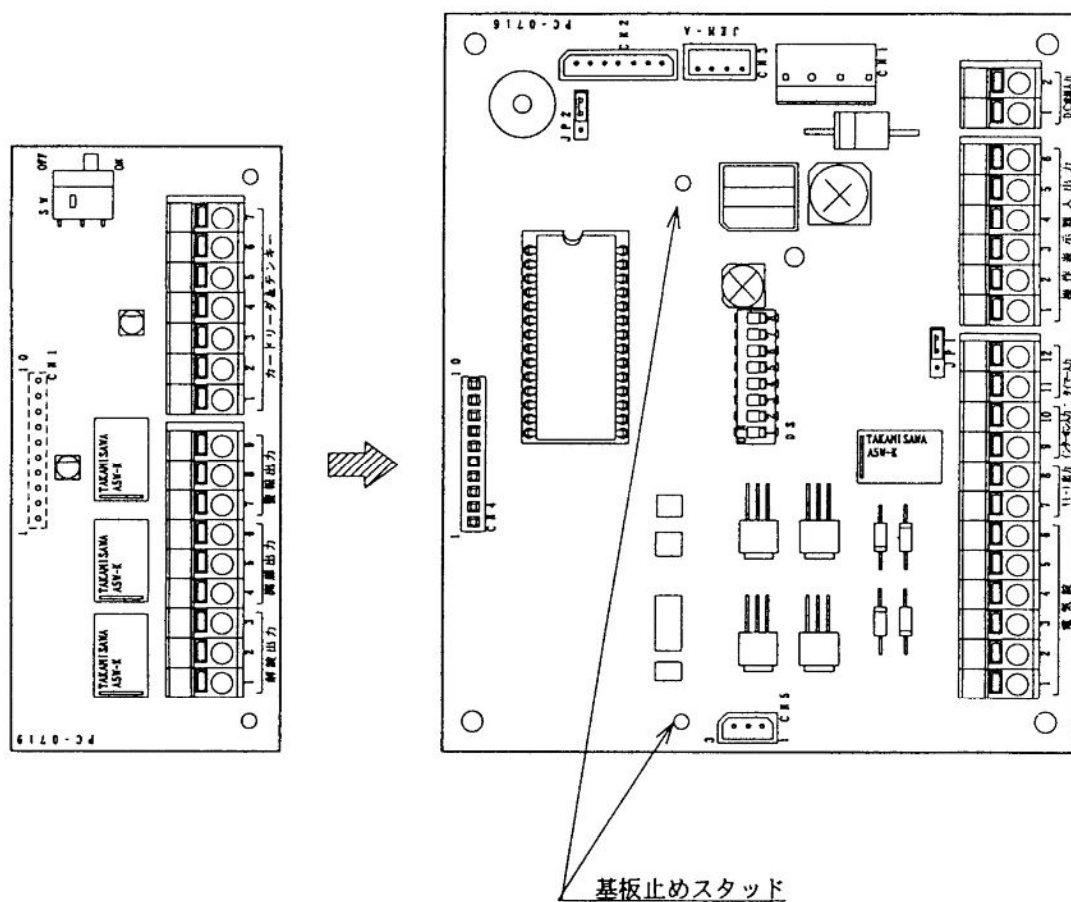
Aモード



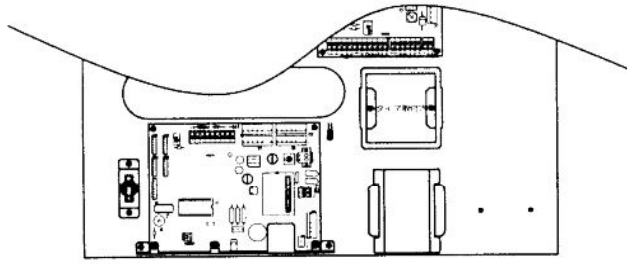
(7) オプションの取付け

1) オプション基板

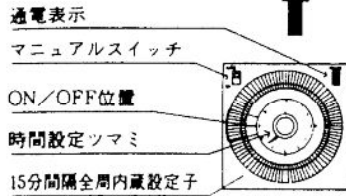
メイン基板にオプション基板を挿し込み、基板止めスタッドを2箇所に差し込みます。



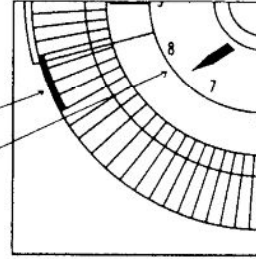
2) タイマー



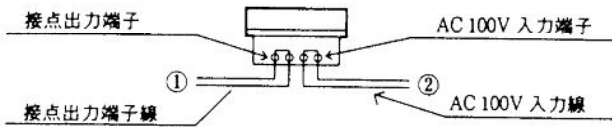
通電表示：表示灯が点灯した時は、通電状態です。(クォーツ停電補償式)
 マニュアルスイッチ：負荷制御を自動と手動の選択が出来ます。
 直統式時計：1分単位で現在時刻の設定が出来ます。
 ONカラーダイヤル：動作設定時間が一目で分かるように赤色表示します。
 ON/OFF位置：15分間隔全周内蔵設定子が内側へ倒れている部分がON/OFF位置の所にくるとタイマー解錠します。



タイマーの一部拡大図

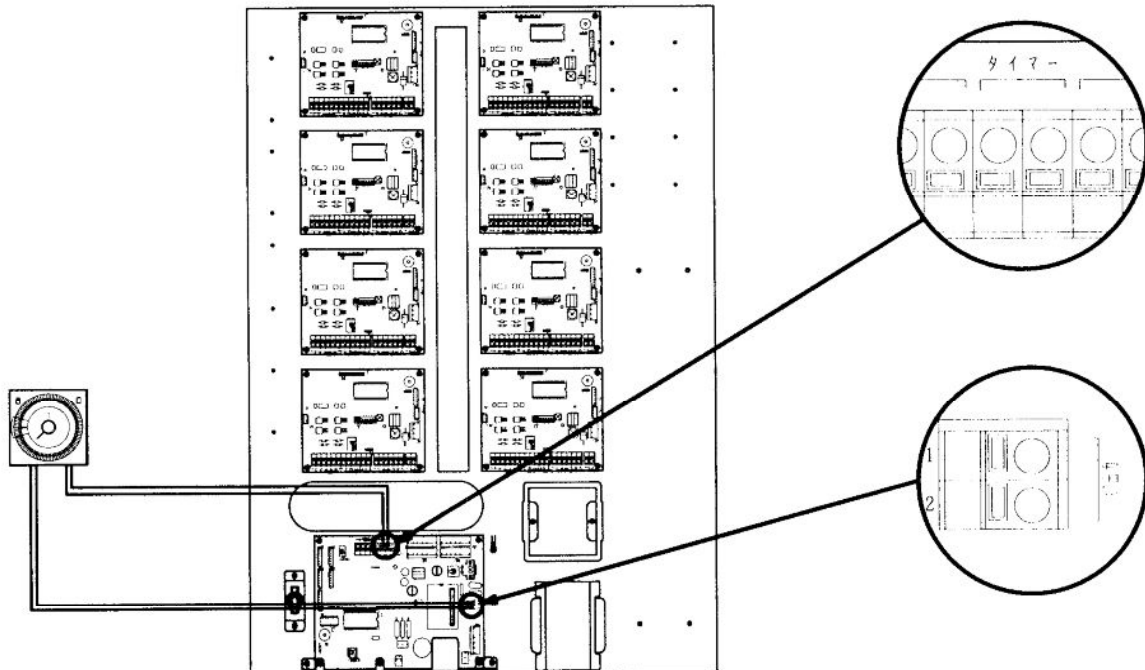


タイマー取付前の上から見た外形図

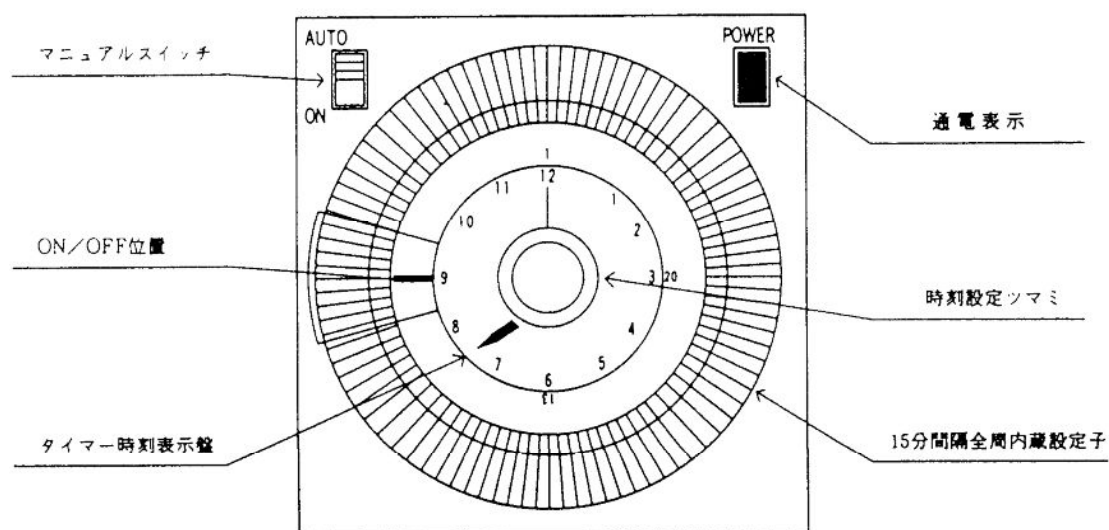


- ◎ まず最初にタイマーをタイマー取付穴に上から差し込みます。
 - ① 接点出力端子線は、PC-0716基板タイマー (11番 12番) に差し込みます。(極性はありません)
 - ② AC100V入力線をAC端子台(TB2)に1本ずつ接続します。(極性はありません)

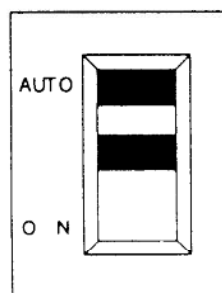
● タイマー使用上十分に注意してください。



時刻設定とタイマー設定



マニュアルスイッチ拡大図



①時刻設定(例として午後7時00分にセット)

- ・ 時刻設定つまみを回し現在午後7時00分の位置に設定します。時刻設定つまみを動かすと自国指針とタイマー時刻表示盤も動きます。
- ・ 時刻設定が终れば次は、タイマー設定に入ります。

②タイマー設定(自動施錠時、例として午後8時～9時までをタイマー解錠セット)

- ・ 15分間隔全周内蔵設定子をタイマー時刻表示盤の数字20から21の15分間隔全周内蔵設定子を内側へ倒します。これで設定は終わりです。
- ・ 午後8時になれば電気錠は解錠し、午後9時になれば電気錠は施錠します。

※15分間隔全周内蔵設定子は、1つにつき15分です。

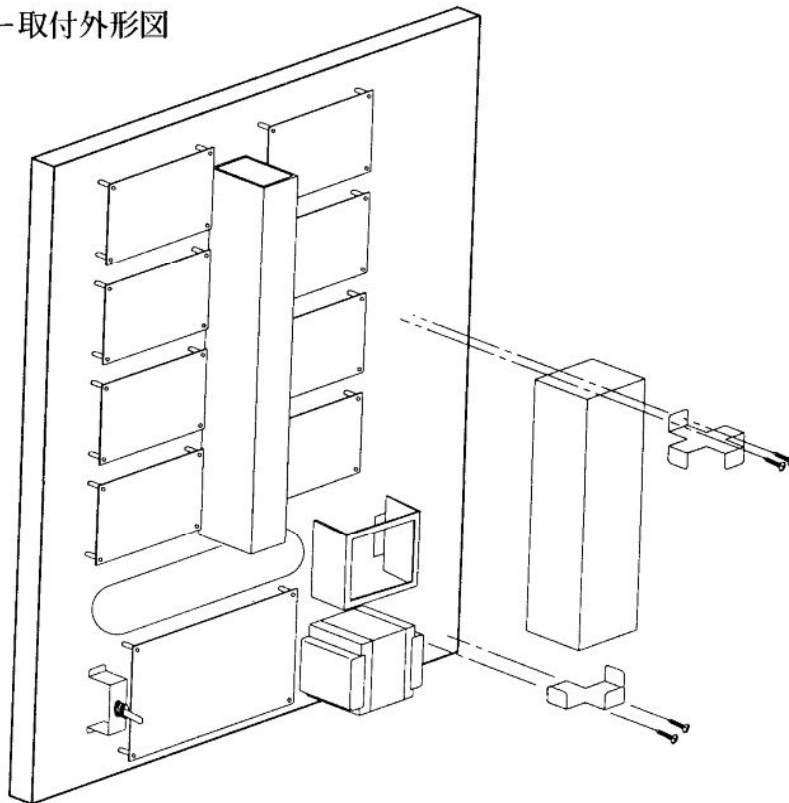
※現在時刻から1時間以内前後は、タイマー設定が出来ませんが、設定するときにはもう一回時刻設定つまみを回し直して設定して下さい。

備考：15分間隔全周内蔵設定子を時刻設定つまみ側(内側)に倒すとタイマーONになります。

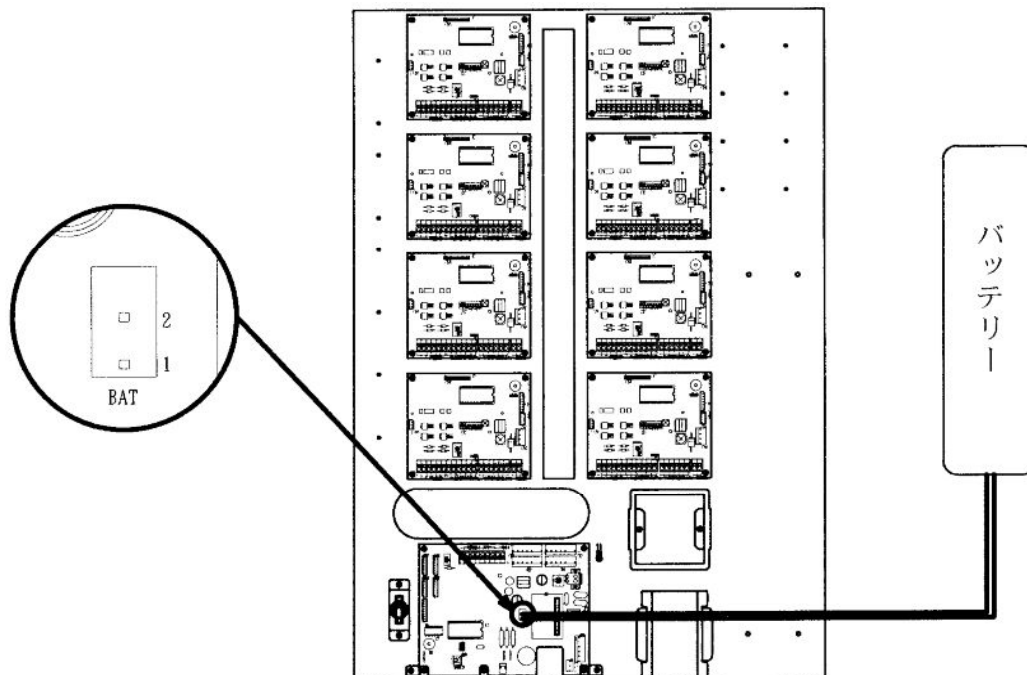
AC100Vコードは最初から着いています。マニュアルスイッチがAUTOの時は、タイマー解錠し、ONの時は、連続解錠します。

3) バッテリー

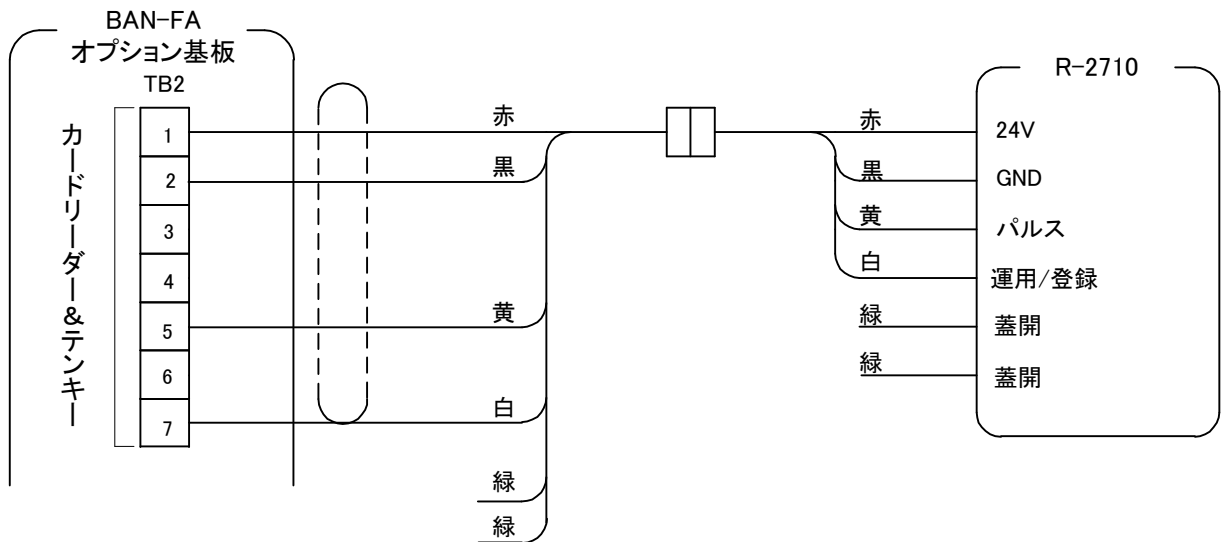
バッテリー取付外形図



- ①バッテリー金具(下)を底板に取付け、ビスで固定します。
- ②バッテリーを金具(下)の上に取り付け、バッテリー取付金具(上)を取付ビスで固定します。
- ③バッテリーのコネクタを一斉基板(PC-0722)のBATに差し込みます。



4) 磁気式カードリーダー R-2710

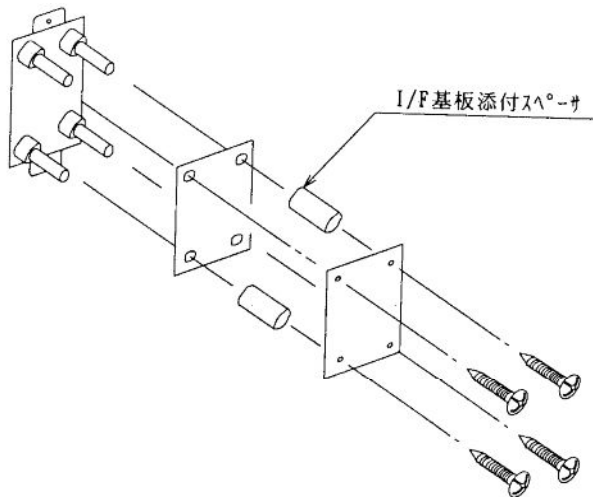


※ハンダ付けや圧着し結線した箇所は、絶縁処理を行ってください。

※使用しない線は、絶縁処理を行ってください。

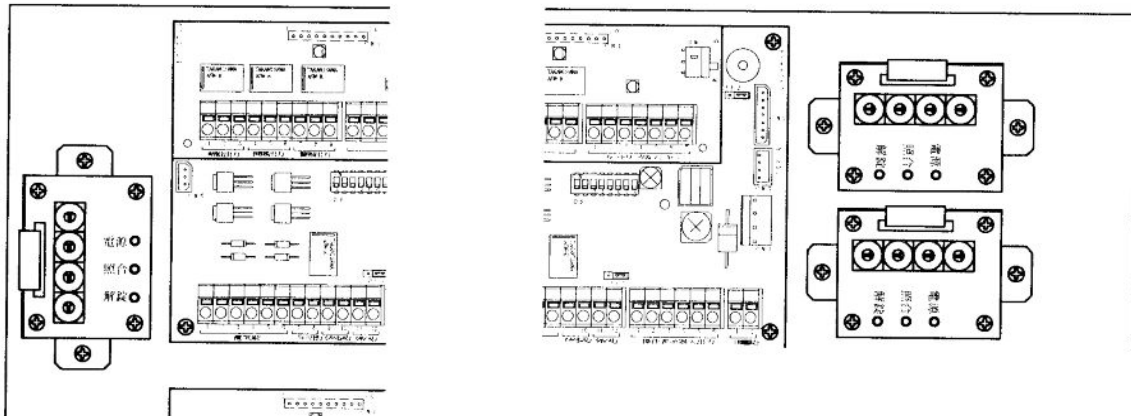
5) デジタルテンキーI/Fユニット T-3830I/F (取付金具付)

BAN-FA用T-3830IFスタッドにT-3830IFを取付けます。



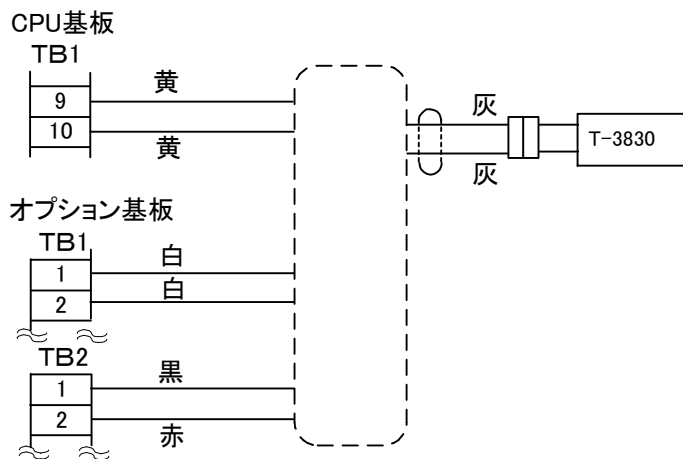
※I/F基板同士は、コネクタで接続されています。

取付ビスにて、BAN-FAの底板に取付けます。

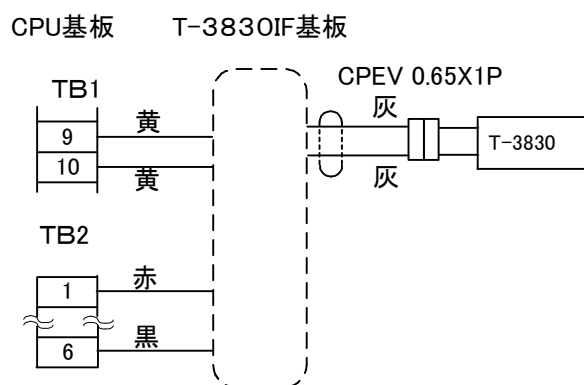


※複数回線T-3830を使用する場合、“必ず”別々のシールド線を使用して下さい。同じシールド線で配線すると、テンキーが動作しなくなります。

① Aモード

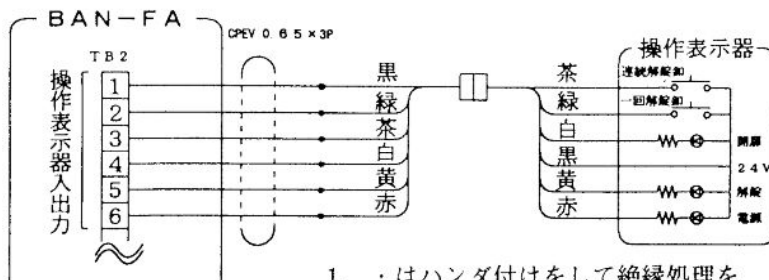


② Bモード



6) 操作表示器

① B-9615F

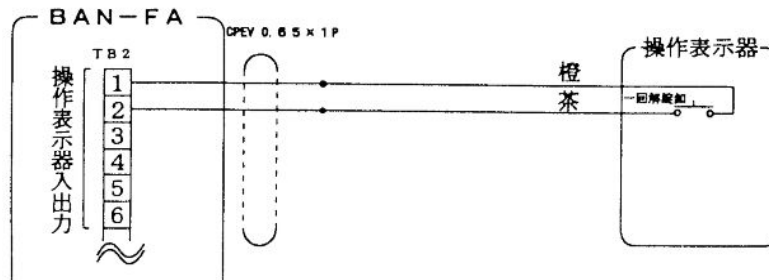


1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

※本体をBモードで使用の場合
一回解錠は、解錠鉤。連続
解錠は、施錠鉤となります。

※ JP1が1-2に差し込まれて
いるのを確認して下さい。

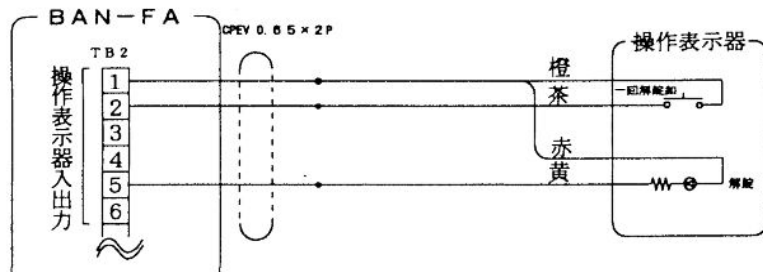
② 面付型B-9510F／卓上型B-9510S



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

※ JP1が1-2に差し込まれて
いるのを確認して下さい。

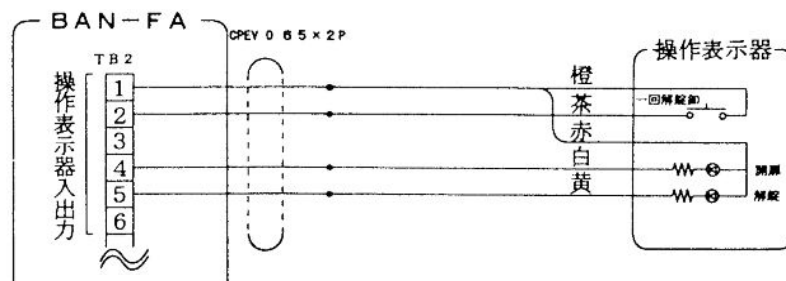
③ 面付型B-9511F／卓上型B-9511S



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

※ JP1が1-2に差し込まれて
いるのを確認して下さい。

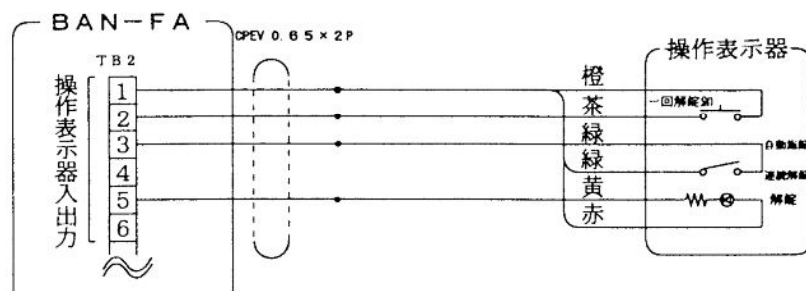
④ 面付型B-9512F／卓上型B-9512S



1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

※ JP1が1-2に差し込まれて
いるのを確認して下さい。

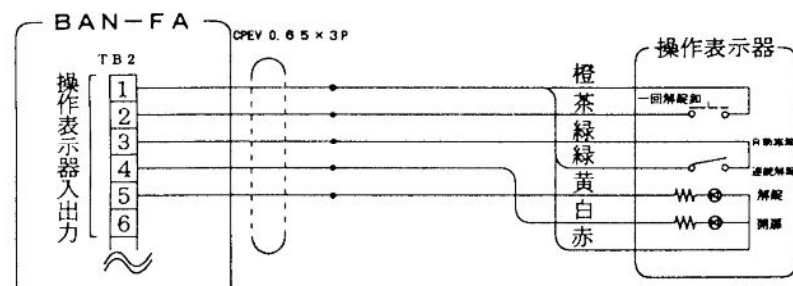
⑤ 面付型 B-9511FA / 卓上型 B-9511SA



※ JP1が2-3に差し込まれているのを確認して下さい。

1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

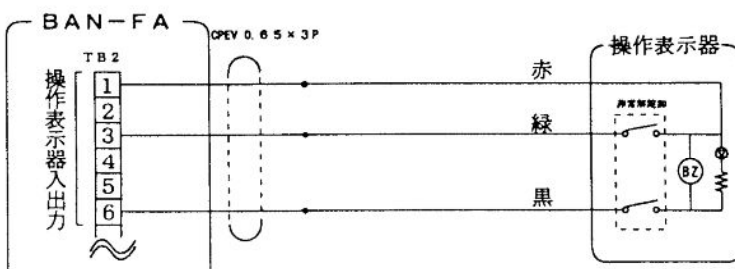
⑥ 面付型 B-9512FA / 卓上型 B-9512SA



※ JP1が2-3に差し込まれているのを確認して下さい。

1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

⑦ B-9511F * 非常用



※ JP1が2-3に差し込まれているのを確認して下さい。

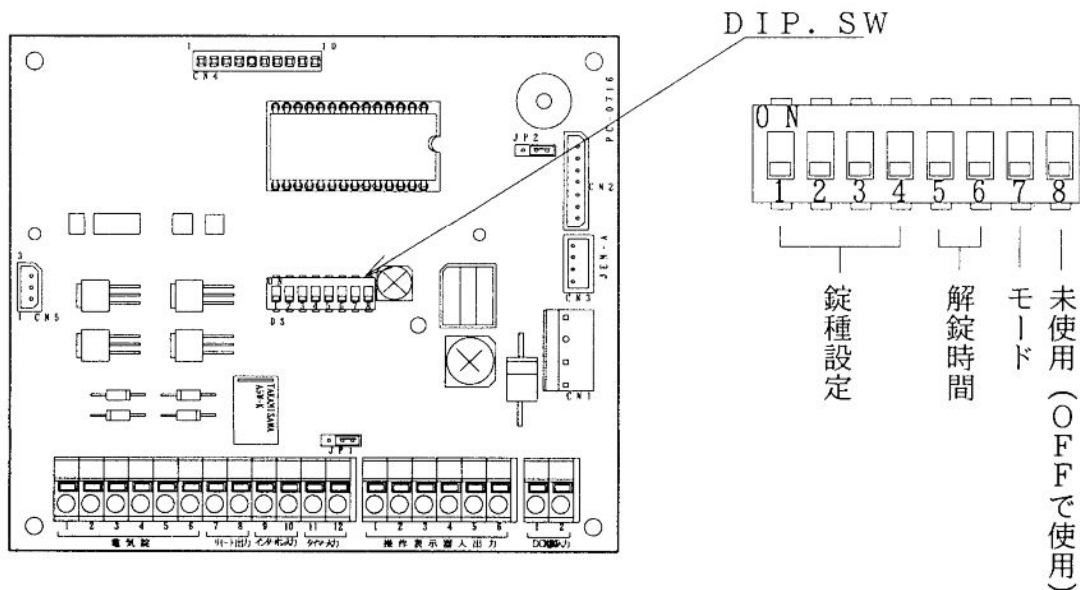
1. ・はハンダ付けをして絶縁処理をして下さい。

3. 各種スイッチの設定

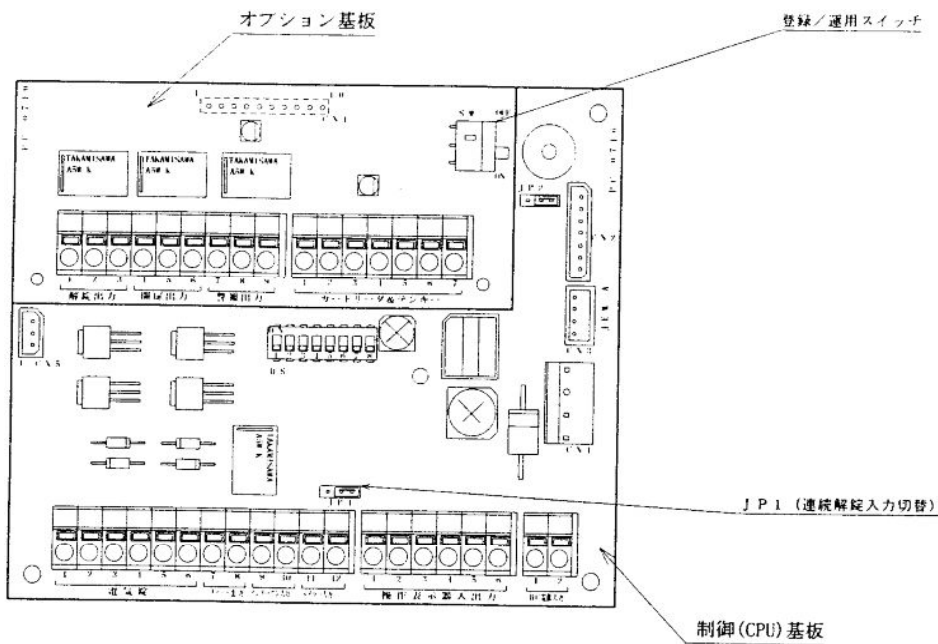
※設定の変更は電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

(1) スイッチ、ジャンパーピン位置

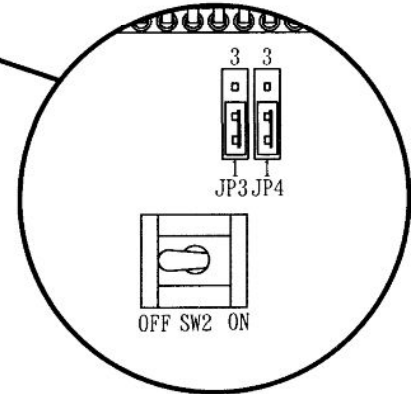
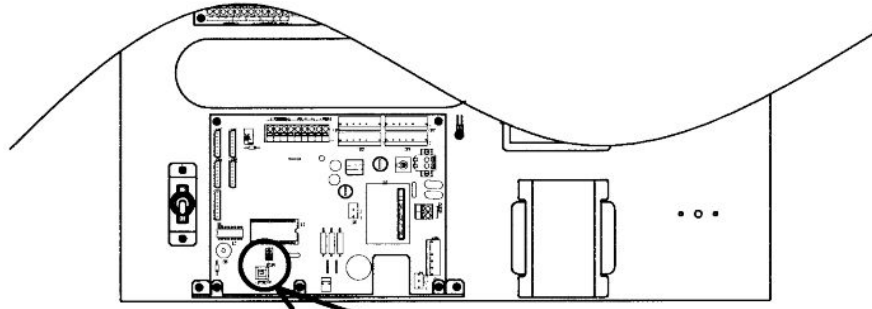
1) ディップスイッチ



2) 登録/運用スイッチ、連続解錠入力切替ジャンパーピン (JP1)



3) 停電時解錠スイッチ、停電解錠回線選択ジャンパーピン、ブザー有/無ジャンパーピン



停電時解錠 SW



停電時解錠 SW を左に倒すと
停電時に 30 分通常動作します
※バッテリー必要



OFF SW2 ON



停電時解錠 SW を右に倒すと
停電時に順次一斉に解錠します
※バッテリー必要



OFF SW2 ON

停電時解錠回線選択ジャンパーピン



停電時、停電解錠 SW が ON になっていれば
1, 2 回線のみ解錠します。



停電時、停電解錠 SW が ON になっていれば
1 ~ 4 回線のみ順次解錠します。

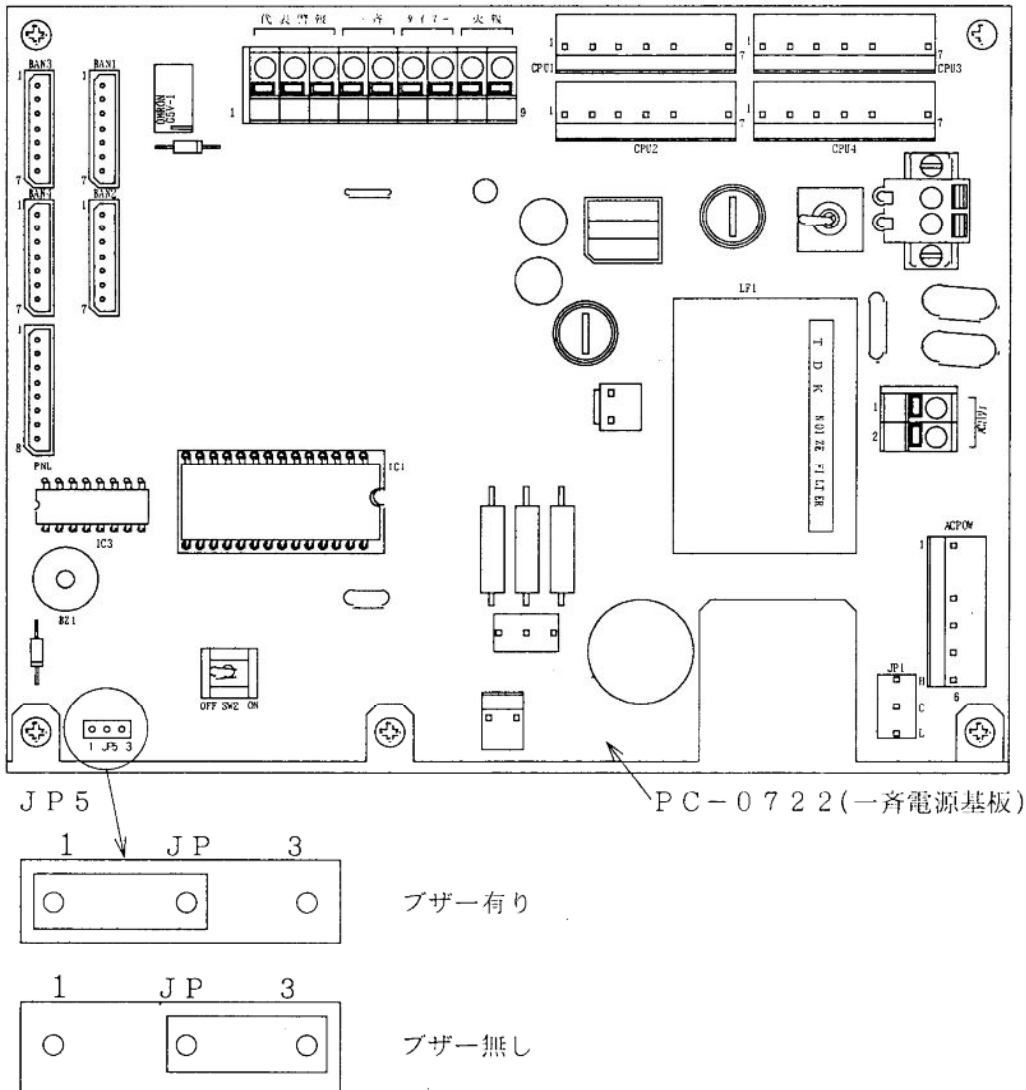


停電時、停電解錠 SW が ON になっていれば
1 ~ 6 回線のみ順次解錠します。



停電時、停電解錠 SW が ON になっていれば
8 回線とも順次解錠します。

4) ブザー音設定



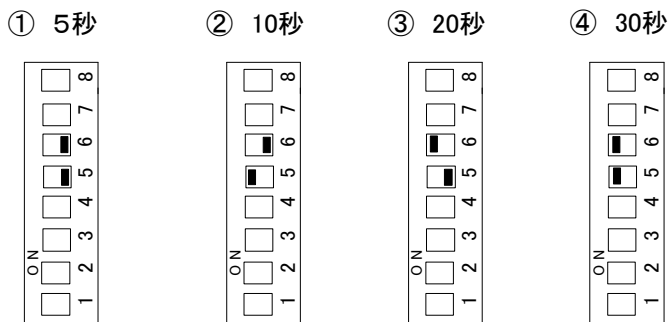
(2) ディップスイッチ (CPU基板)

1) 解錠時間の設定

電気錠を解錠し、扉の開閉を行わない場合、自動的に施錠するまでの解錠時間を設定します。

ディップスイッチ1 (DIP SW1)の5・6を以下のように設定します。

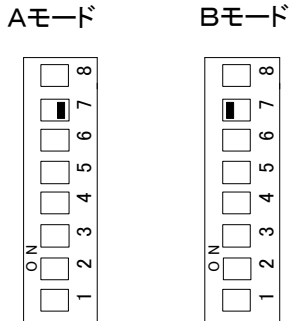
(回線ごとにそれぞれのCPU基板で設定してください)。



2) A/Bモードの設定

運用に合わせて、Aモード（自動施錠モード）、Bモード（施解錠くり返しモード）
どちらかの動作モードに設定します。

ディップスイッチ（DIP SW1）の7のON/OFFを切り替えることにより以下の設定になります。



※自動扉に接続する場合はAモードに設定します。

(3) 連続解錠入力設定スイッチ（CPU基板：JP1）

連続解錠ボタンのある操作表示器を接続する際に設定します。

ジャンパー1（JP1）を抜き、以下の位置に挿し込みます。

（回線ごとにそれぞれのCPU基板で設定してください。）

1) ワンショット

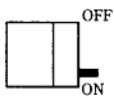


2) 連続

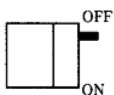


(4) 登録／運用スイッチ（オプション基板）

1) 運用



2) 登録



4. 動作説明

盤面および外部入力により各扉の施錠させることが出来ます。

(1) 自動施錠モード (Aモード)

1) 各回線

a. タイマー

タイマー入力が入ると電気錠は連続解錠し、解錠表示灯が点灯します。

このとき、扉を開閉しても施錠しません。タイマー入力切れると電気錠は施錠します。

※扉が開いている状態でタイマー入力切れても電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

b. 連続解錠

連続解錠ボタンを押すと電気錠は連続して解錠し、解錠表示灯が点灯します。

このとき、扉を開閉しても施錠しません。もう一度押すと電気錠は施錠します。

※扉が開いている状態で連続解錠ボタンを押しても電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

※解錠中にタイマー入力が入るとタイマーによる連続解錠になるため、再度連続解錠ボタンを押しても施錠しません。

c. 一回解錠 (インターホン、JEM-A、カードリーダー、テンキー入力含む)

解錠ボタンを押すと電気錠は解錠時間 (5、10、20、30秒) だけ解錠します。

このとき、解錠表示灯は点滅 (0.5秒間隔でON/OFF) します。

時間内に扉の開閉を行うと扉を閉めた時点で電気錠は施錠します。

d. 警報条件

① 開扉警報: 一回解錠時に扉を30秒以上開けたままにした場合、警報表示灯およびブザーにて知らせます。

復旧: 扉が閉められるか、電気錠の解錠操作を行うと復旧します。

② 解錠不良警報: 解錠操作を行ったにもかかわらず電気錠が解錠しなかった場合に、警報表示灯およびブザーで知らせます。

復旧: 電気錠が解錠されるか、施錠操作を行うと復旧します。

③ 施錠不良警報: 施錠操作および自動施錠しようとしたのに電気錠が施錠しなかった場合に、警報表示灯およびブザーで知らせます。

復旧: 電気錠が施錠するか解錠操作を行うと復旧します。

④ こじ開け警報: 施錠状態で扉が開いた場合に、警報表示灯およびブザーで知らせます。

復旧: 電氣的に解錠したときに復旧します。

2) 一斉動作

a. 一斉解錠ボタン

一斉解錠ボタンを押すと施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が

点灯します。もう一度一斉解錠ボタンを押すと、各回線の電気錠は施錠します。
※ただし扉が開いている状態で一斉解錠ボタンを押しても電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

b. 一斉解錠入力

一斉解錠入力が入ると、施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が点灯します。一斉解錠入力がか切れると、各回線の電気錠は施錠します。

※ただし扉が開いている状態で一斉解錠入力がか切れても電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

c. タイマー入力

タイマー入力が入ると、施錠状態の電気錠は順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が点灯します。タイマー入力がか切れると、各回線の電気錠は施錠します。

※ただし扉が開いている状態でタイマー入力がか切れても電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

d. 火報入力

火報入力が入ると、施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、非常解錠表示灯が点灯し、ブザーが鳴動します。ブザー停止ボタンを押すとブザーを止めることができます。

火報入力がか切れていることを確認し、非常解錠リセットボタンを押すと、各回線の電気錠は施錠します。

※火報入力がか切れていないと、非常解錠をリセットすることはできません。

※扉が開いている状態で非常解錠リセットボタンを押しても、電気錠は施錠しません。

この状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

e. 代表警報出力

各回線の1ヵ所でも、警報が発生していた場合、代表警報が出力されます。

その回線の警報が復旧すると、代表警報出力も復旧します。

(2) 施解錠繰り返しモード (Bモード)

1) 各回線動作

a. タイマー

タイマー入力が入ると電気錠は連続解錠して、解錠表示灯が点灯します。このとき、扉を開閉させても施錠しません。タイマー入力がか切れると電気錠は施錠します。

※ただし扉が開いている状態でタイマー入力がか切れても電気錠は施錠しません。

b. 解錠

施錠ボタンを押すと電気錠は解錠し、解錠表示灯が点灯します。このとき、扉を開閉しても施錠しません。

c. 施錠

施錠ボタンを押すと電気錠は施錠します。

※扉が開いている状態で施錠ボタンを押しても施錠しません。

※解錠中にタイマー入力が入るとタイマーによる連続解錠になるため、施錠ボタンを押しても施錠しません。

d. 施解錠入力

インターホン、JEM-A、カードリーダ、テンキー入力が入ると電気錠が解錠状態であれば施錠し、施錠状態であれば解錠します。

※扉が開いている状態で入力が入っても電気錠は施錠しません。

※解錠中にタイマー入力が入るとタイマーによる連続解錠になるため、入力が入っても施錠しません。

e. 警報条件

こじ開け警報：施錠状態で扉が開いた場合に、警報表示灯およびブザーで知らせます。

復旧：電氣的に解錠したときに復旧します。

2) 一斉動作

a. 一斉解錠ボタン

一斉解錠ボタンを押すと施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が点灯します。もう一度一斉解錠ボタンを押すと、各回線の電気錠は施錠します。

※ただし扉が開いている状態で一斉解錠ボタンを押しても電気錠施錠しません。

b. 一斉解錠入力

一斉解錠入力が入ると、施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が点灯します。一斉解錠入力がかえると、各回線の電気錠は施錠します。

※ただし、扉が開いている状態で一斉解錠入力がかれても電気錠は施錠しません。

c. タイマー入力

タイマー入力が入ると、施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、一斉解錠表示灯が点灯します。タイマー入力がかえると、各回線の電気錠は施錠します。

※ただし、扉が開いている状態でタイマー入力がかれても電気錠は施錠しません。

d. 火報入力

火報入力が入ると、施錠状態の電気錠は、順じ一斉に連続解錠し、非常解錠表示灯が店頭し、ブザーが鳴動します。ブザー停止ボタンを押すとブザーを止めることができます。

火報入力がかれていることを確認し、非常解錠リセットボタンを押すと、各回線の電気錠が施錠します。

※火報入力がかれていないと、非常解錠をリセットすることは出来ません。

※扉が開いている常置阿で非常解錠リセットボタンを押しても、電気錠は施錠しません。

e. 代表警報出力

各回線の1ヵ所でも、警報が発生していると、代表警報が出力されます。

その回線の警報が復旧すると、代表警報出力も復旧します。

(3) 盤面表示および表示出力

1) 電源表示

常用電源で動作している場合、電源表示灯は緑点灯します。バッテリーで動作している場合には、赤点灯します。電源がOFFしていると電源表示灯は消灯します。

2) 一斉解錠表示

一斉解錠ボタンまたは一斉解錠入力などで一斉解錠している場合、一斉解錠表示灯が点灯します。一斉解錠がリセットされると消灯します。

3) 非常解錠表示

火報入力により非常解錠した場合、非常解錠表示灯が点灯します。
非常解錠がリセットされると消灯します。

4) 開扉表示

扉が開くと開扉表示灯が点灯し、閉めると消灯します。

5) 解錠表示

電気錠が一回解錠状態だと解錠表示灯が点滅(0.5秒ON/OFF)し、連続解錠状態だと解錠表示灯が点灯し、施錠すると消灯します。

6) 警報表示

警報条件が発生した場合、警報表示灯が点灯します。警報条件が復旧すると警報表示灯は消灯します。

(4) オプション機能

1) バッテリ付きの場合

a. 停電時解錠30分間保持の場合(バッテリー取付にて対応)

停電時解錠で設定してある場合、施錠状態の電気錠は、停電すると自動的に解錠状態となり、30分間解錠状態を保持します。

(ジャンパーピンにより停電解錠させる回線を2/4/6/8に設定することが出来ます)

※電源表示灯は常用電源で動作している場合は緑点灯し、バッテリー電源で動作している場合は赤点灯します。

b. 底電時30分動作補償の場合(バッテリー取付にて対応)

停電時は自動的にバッテリーに切り換わり、30分間通常の動作を行います。

※電源表示灯は、常用電源で動作している場合は、緑点灯しバッテリー電源で動作している場合は赤点灯します。

2) タイマー付きの場合

a. 一斉連動の場合はタイマーがON(設定がメイク)すると、施錠状態の全回線の電気錠は順じ一斉に解錠し、OFF(接点がブレイク)すると、電気錠は施錠状態に戻ります。

※扉が開いている状態でタイマーがOFF(接点がブレイク)しても電気錠は施錠しません。

※自動施錠で制御している場合、上記状態で扉を閉めると、電気錠は自動的に施錠します。

- b. 個別連動の場合は、タイマーがON(接点がメイク)すると、その回線の施錠状態の電気錠は、連続解錠しOFF(接点がブレイク)すると、電気錠は通常の施錠状態に戻ります。

※扉が開いている状態でタイマーがOFF(接点がブレイク)してもその回線の電気錠は施錠しません。

※自動施錠で制御している場合、上記状態で扉を閉めると電気錠は自動施錠します。

3) オプション基板の場合(オプション基板取付により対応)

- a. テンキーまたはカード用の場合(いずれもどちらか1台のみ)

自動施錠で制御する場合

カードまたはテンキー操作を行い照合すると電気錠が解錠時間(5, 10, 30秒設定可)だけ解錠します。

施解錠繰り返しで制御する場合

カードまたはテンキー操作を行い照合するたびに、電気錠が施解錠を交互に繰り返します。

- b. リレー出力+テンキーまたはカード用の場合

前項の動作と以下の動作を行います。

リレー出力の場合、接点出力は全てC接点で出力します。電気錠が解錠すると解錠接点出力を送出し施錠すると停止します。

扉が開くと、開扉接点出力を送出し、閉めると停止します。

警報時(開扉警報、解錠不良警報、施錠不良警報、こじ開け警報)には、警報接点出力を送出し、警報復旧には停止します。

4) 操作表示器を接続する場合(各回線最大2台まで接続可)

- a. 自動施錠で制御している場合

電気錠の解錠状態および扉の開扉状態を確認できます。

電気錠連続解錠および一回解錠することができます。

- b. 施解錠繰り返しで制御している場合、電気錠の解錠状態および扉の開閉状態を確認できま

す。電気錠を施錠および解錠することができます。

5) 解錠時間および開扉警報時間を変更する場合は、別途ご相談下さい。

5. 製品仕様

最大制御回線数	4, 6, 8回線
電源/消費電力※	AC100V F04A:110VA (MAX) F06A:130VA (MAX) F08A:160VA (MAX)
制御方式	CPU制御
電機錠設定	ディップスイッチ
解錠時間設定	5、10、20、30秒
開扉警報時間	30秒固定
LED表示	開扉、警報、解錠、電源、非常解錠、一斉
警報ブザー	開扉警報、施錠不良、解錠不良、こじ開け
操作ボタン	一回解錠、連続解錠(繰返しモード時は施錠になる)、一斉解錠、ブザー停止、非常解リセット
外部出力	リモート出力、開扉表示出力、解錠表示出力
外部入力	タイマー、電話機(JEM-A仕様)、インターホン、一回解錠入力、連続解錠入力
オプション基板実装時の外部入力	デジタルテンキー、磁気カードリーダー
オプション	タイマー、操作表示器(各回線2台まで)、バッテリー
使用温度/湿度	0~40℃/40~80%
外形寸法・重量	500mm(W)×700mm(H)×100mm(D) 約17kg
材質・色彩	処理鋼板 焼付け塗装仕上(マンセル2.5Y9/1半艶)

6. トラブルシューティング

(1) 警報について

警報が発生するとブザー音が鳴動します。
下記の表をもとに警報状態を復旧させてください。

警報名	LED状態表示灯	警報内容と復旧方法
開扉警報		開扉警報時間を経過しても扉が開いたままの状態。 →閉扉または、解錠操作をしてください。
解錠不良警報		解錠操作したにも関わらず電気錠が解錠しなかった不良状態。 →サムターンまたは、鍵で解錠してください。
施錠不良警報		電気錠が正常に施錠しなかった不良状態。 →サムターンまたは、鍵で施錠してください。
コジアケ警報		電気錠が施錠状態にも関わらず扉が開いた(コジアケ)不良状態。 →一回解錠ボタンを押してください。

※ブザー音は警報状態が復旧するか、またはブザー停止ボタンを操作するまで鳴動を続けます。
※ブザー音の有無は切替が可能です(切替方法は【3-5 電気錠制御盤の設定】をご参照ください)。

【LED状態表示灯の凡例】

警報表示灯	開扉表示灯	解錠表示灯
 消灯	 点灯	 消灯
 点灯	 点灯	 点灯
		 点滅

(2) 故障かな・・・と思ったら

機器の調子が悪いときや、故障かなと思ったときは以下のチェックポイントをご覧になってお調べください。
それでも改善されないときは、最寄の営業部・支店・出張所へお問い合わせください。
その際、型式・故障状況・購入年月日をお知らせください。

現象	原因	対策
電源ランプが点灯しない。	●電源スイッチが入っていない。	●電源スイッチをONにする。
	●電源ケーブルが断線している。	●電源ケーブルを正しく接続する。
解錠ボタンを押しても解錠しない。	●機器が正しく接続されていない。	●電源スイッチをOFFにし、接続図をもとに再度確認する。
	●ディップスイッチの設定が間違っている。	●電源スイッチをOFFにし、再度ディップスイッチの設定を確認する。
警報状態が復旧しない。	●扉に無理な力がかかっている。	●扉を前後、上下、左右に動かし扉の調整をする。
	●扉と枠の隙間が大きい。	●扉の調整をする。
操作表示器で解錠しない。	●電気錠が正しく接続されていない。	●電気錠の接続を確認する。
カードで解錠しない。	●カードが正しく登録されていない。	●カードを再登録をする。
テンキーで解錠しない。	●暗証番号が間違っている。	●暗証番号を確認する。

7. アフターサービス

この度は、本機をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。(株)アートでは、安定した状態で、本機をお使い頂くために保守契約を行い、お客様に定期的な保守サービスを提供しております。

また、万一故障した場合の緊急時のお呼び出し等に対してもスポット対応を行っております。

保守契約・緊急時のスポット対応についてお問い合わせは、最寄の営業部・各支店・出張所へお尋ねください。

保証書は添付されておきませんので以下をご参照ください。

お客様へお渡し日より1年間、弊社保証規定に従い無償修理を行います。

お問合せ先： 株式会社アート E-mail: hinsyo@art-japan.co.jp

保証について： URL:<http://www.art-japan.co.jp/products.html>